

第2次富山市総合計画  
後期基本計画（案）概要

富山市総合計画審議会資料

令和3年8月5日（木）

企画管理部 企画調整課



# 第1章 第2次富山市総合計画の概要

## 1 総合計画の趣旨

総合計画は、本市のまちづくりにおける長期的かつ基本的な方向を示し、県都として、また、魅力ある総合力の高い日本海側有数の中核都市として発展を遂げていくため、目指すべき都市の将来像について、市民と行政が協働で取り組む目標を定め、その目標実現のための指針としての役割を持つものであり、本市の最上位の計画として位置付けられるもの。

## 2 総合計画の構成

### ①基本構想

本市の特性や魅力、広域的な位置付けなどを整理し、長期的な展望のもとに将来の都市像やまちづくりの目標とその実現に向けた施策の大綱を示すものであり、平成29年度を初年度とし、令和8年度を目標年度とする。

### ②基本計画

基本構想で示した基本理念、都市像、まちづくりの目標及び施策の大綱を受け、施策の体系化を行い、現況と課題を整理するとともに、目標とする指標、施策の方向を示すもの。平成29年度から令和3年度までの5箇年を前期基本計画、令和4年度から令和8年度までの5箇年を後期基本計画の期間とする。

### ③実施計画

基本計画で定める施策体系に基づき、具体的な事業の年次計画等を示すもの。基本計画に沿って、前期・後期基本計画の各5箇年計画をローリング方式により毎年見直しながら、実効性の確保に努めるとともに、諸情勢の変化に的確に対応した計画を策定する。



## 3 基本理念

**安らぎ・誇り・希望・躍動**

人・まち・自然の共生から「安らぎ」を広げ、広域的で多様な交流から「誇り」を育み、新しい活力と魅力の創造から「希望」を未来につなげ、これらの相乗効果を生かして、これまで以上に富山市が「躍動」することを基本理念とする。

## 4 都市像

### 人・まち・自然が調和する活力都市とやま

まちの総合力をさらに高め、前計画での都市像を継承し、引き続き、賑やかな都市部と自然豊かな山間部など、それぞれが持つ個性を大切に、産業や文化活動などにおける企業や市民の活動が活発で、躍動している都市を目指す。

## 5 まちづくりの目標

### I すべての人が輝き安心して暮らせるまち（人材・暮らし）

子どもたちへの教育の充実を図るとともに、すべての世代が学び、活躍し輝くことができるまちづくりを進める。また、安心して子どもを産み育てることができ、いつまでも元気で自立し安心して暮らすことができるまちづくりを進める。

### II 安心・安全で持続性のある魅力的なまち（都市・環境）

都市としての持続性を高めるため、人にも自然にもやさしく、強靱で回復力のある安心で安全なまちづくりを進める。また、地域の個性や自然環境、拠点性を生かした、コンパクトで潤いと安らぎのある魅力的なまちづくりを進める。

### III 人が集い活気にあふれ希望に満ちたまち（活力・交流）

新たな価値を創出する産業づくりなど産業の活力を強化し、あらゆる人が集い、いきいきと働ける希望に満ちたまちづくりを進める。また、観光・交流のまちづくりを進めるとともに、「富山らしさ」を再確認し、歴史・文化・芸術のまちづくりを進める。

### IV 共生社会を実現し誇りを大切にす協働のまち（協働・連携）

市民協働による共生社会づくりを進めるとともに、地域コミュニティを強化し、安らぎのあるまちづくりを進める。また、「わがまち富山」に対して愛着や誇りを抱くシビックプライドの醸成に努める。環境の変化に柔軟に対応し、持続性のあるしなやかな行政体づくりを進める。

## 6 前期基本計画（平成29年度～令和3年度）の概要

前期基本計画では、基本構想における基本理念、都市像、まちづくりの目標のもと、総合計画事業として、144事業（策定時）を位置付けるとともに、選択と集中により優先的に取り組むため、「人口規模の維持・拡大」「災害に強く回復力のあるまちづくり」「持続可能な都市構造への転換」の3つの「リーディングプロジェクト」と13の重点テーマを設定し、メリハリを持たせて計画を推進することとした。

リーディングプロジェクト	重点テーマ	主な取組
<b>1 人口規模の維持・拡大</b>  <b>～出生率の改善と大都市圏への人口流出を食い止める「人口のダム機能」の強化～</b>	①出産・子育て支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育所、児童館、子育て支援センターなどの整備</li> <li>・児童健全育成事業の充実（放課後児童健全育成事業など）</li> <li>・すこやか子育て支援事業（乳幼児健康相談、各種セミナーの開催など）</li> <li>・まちなか総合ケアセンターでの「産後ケア応援室」の運営、お迎え型体調不良児保育事業の実施</li> </ul>
	②子どもの教育環境の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校施設（校舎、屋内運動場など）の改築、大規模改造、耐震補強</li> <li>・統合校の新設</li> </ul>
	③若者等がいきいきと働き暮らすための雇用の創出・産業振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ICT、IoT、ビッグデータ、AI（人工知能）などを活用した次世代型産業の育成支援</li> <li>・先端技術企業や研究開発型企业等の誘致</li> <li>・製造業の設備投資への支援の充実</li> <li>・企業団地の拡張、民間の遊休地等の利活用の検討</li> <li>・農業の省力化、経営基盤の強化による「攻めの農業」の展開支援</li> <li>・薬用植物振興対策事業</li> <li>・農産物の6次産業化や海外輸出への支援</li> <li>・若年者就職支援事業（就職セミナー、合同企業説明会の開催支援、就職マッチング支援など）</li> <li>・製薬企業研修施設整備の検討</li> </ul>
	④女性の活躍推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育所、児童館、子育て支援センターなどの整備&lt;再掲&gt;</li> <li>・児童健全育成事業の充実&lt;再掲&gt;</li> <li>・ひとり親家庭への支援（ひとり親家庭学習支援事業、ひとり親家庭奨学資金給付事業、ひとり親雇用奨励事業、ひとり親家庭病児保育利用料助成事業など）</li> <li>・お迎え型体調不良児保育事業などの特別保育の充実</li> </ul>
	⑤元気な高齢者の活動機会の創出	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シルバー人材センターへの支援</li> <li>・老人クラブ活動への支援</li> <li>・高齢者人材バンク創設の検討</li> <li>・高齢者雇用奨励金制度創設の検討</li> </ul>

リーディングプロジェクト	重点テーマ	主な取組
<b>2 災害に強く回復力のあ るまちづくり</b>  <b>～都市レジリエンスの 推進～</b>	①防災拠点及 び避難施設 の耐震化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校施設（校舎、屋内運動場など）の改築、大規模改造、耐震補強＜再掲＞</li> <li>・市立公民館の改築</li> <li>・常備消防拠点施設の改築</li> <li>・スポーツ施設の長寿命化</li> </ul>
	②必要な社会 インフラの 更新・長寿命 化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・橋梁の保全対策</li> <li>・配水管の更新</li> <li>・浸水対策事業</li> <li>・下水道管の更新</li> <li>・斎場の環境整備</li> </ul>
	③災害対応能 力の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災行政無線整備</li> <li>・ライフライン共通プラットフォーム構築事業</li> <li>・救急救命士の養成</li> <li>・自主防災組織の育成</li> </ul>
<b>3 持続可能な都市構造へ の転換</b>  <b>～都市のサステナビリ ティの向上～</b>	①公共交通を 軸とした拠 点集中型の コンパクト なまちづく りの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市マスタープランの改訂</li> <li>・まちなか居住推進事業</li> <li>・公共交通沿線居住推進事業</li> <li>・LRTネットワークの形成(路面電車南北接続事業、富山港線軌道複線化など)</li> <li>・生活交通の確保（生活バス路線の維持、自主運行バス支援、コミュニティバス運行など）</li> <li>・鉄軌道及び幹線バス活性化事業</li> </ul>
	②環境に配慮 した循環型 社会づくり の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・LRTネットワークの形成＜再掲＞</li> <li>・生活交通の確保＜再掲＞</li> <li>・再生可能エネルギーの導入促進</li> <li>・エコライフ・エコ企業活動の推進（チームとやまし推進事業など）</li> </ul>
	③健康寿命の 延伸	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おでかけ定期券事業</li> <li>・生活交通の確保＜再掲＞</li> <li>・地域包括ケア体制の推進</li> <li>・パワーリハビリテーション事業</li> <li>・まちなか総合ケアセンターの運営</li> <li>・健康づくり推進事業（プラス1,000歩運動など）</li> </ul>
	④中心市街地 の賑わい再 生	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まちなか再生推進事業（桜町一丁目4番地区、総曲輪三丁目地区市街地再開発事業）</li> <li>・新規出店サポート事業</li> <li>・おでかけ定期券事業＜再掲＞</li> </ul>
	⑤公共施設マ ネジメント の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共施設等総合管理計画に基づくアクションプランの策定</li> <li>・公共施設オープンリノベーションの推進</li> </ul>

## 7 本市が直面する課題と時代の潮流

- (1) 人口減少と超高齢社会の進行への対応
- (2) 地方創生の推進への対応
- (3) 大規模自然災害等に対する危機感の高まりへの対応
- (4) 新型コロナウイルス感染症の流行による社会情勢の変化への対応
- (5) 情報通信技術の進展による新しい社会の到来への対応
- (6) 持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向けた対応
- (7) 公共建築物や社会インフラの老朽化への対応
- (8) 市民意識の多様化と公共の担い手の変化への対応
- (9) 県や近隣自治体との連携強化

## 第2章 後期基本計画（案）について

### 1 後期基本計画（案）の概要

後期基本計画では、前期基本計画に引き続き、基本構想における基本理念や都市像、まちづくりの目標のもと、167事業を総合計画事業に位置付け、計画を推進していくこととする。

### 2 ネクストステージ重点プロジェクト（案）

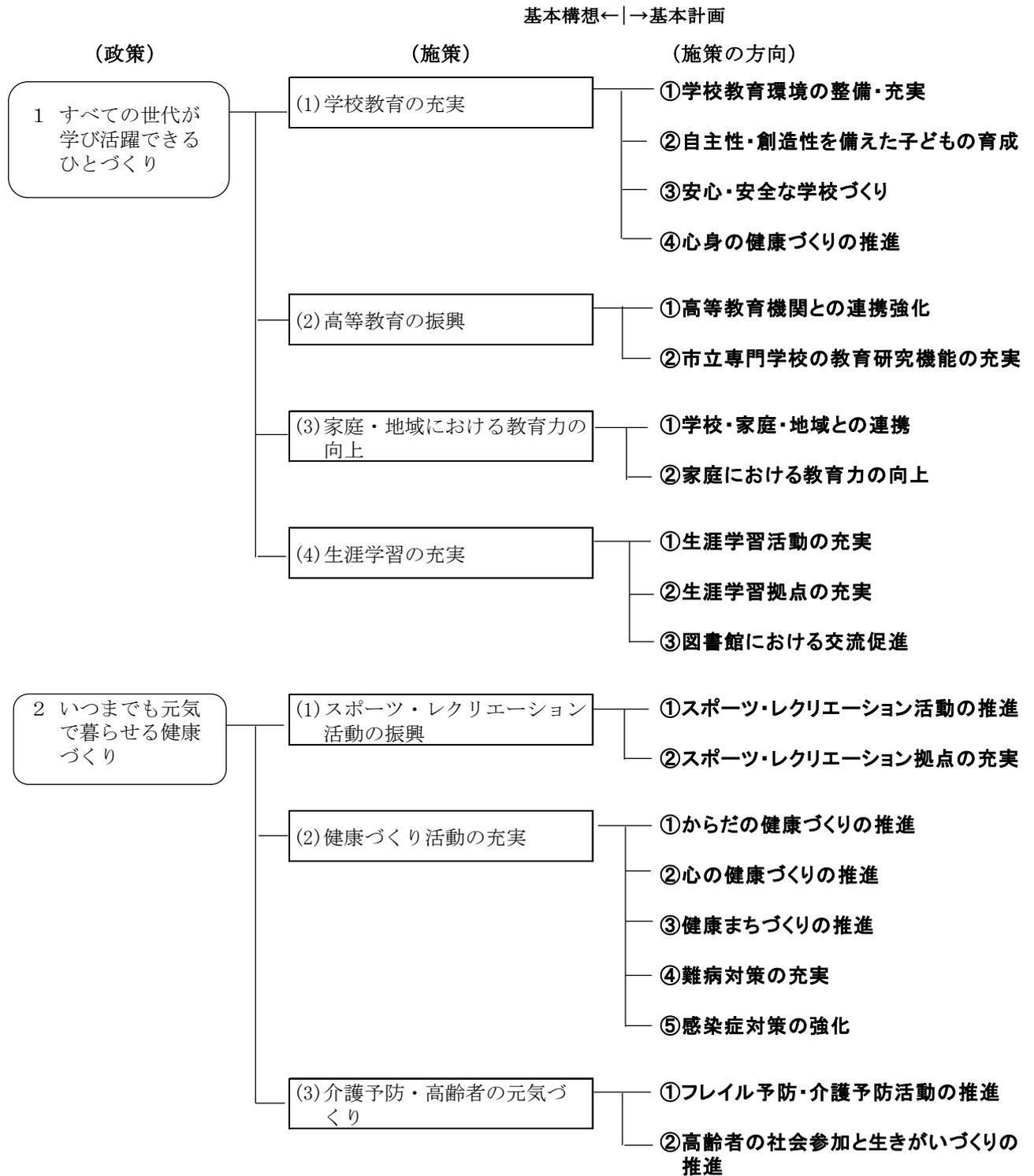
本市が将来にわたり持続可能な都市として、選ばれ続けるため、引き続き、「公共交通を軸とした拠点集中型のコンパクトなまちづくり」を政策の柱に、雇用や福祉、教育、文化など都市の総合力、及び都市「格」を高める施策を分野横断的に進めることが重要であることから「市民生活の質の向上」、「ひとづくり」、「SDGs」の3つの視点に立った「ネクストステージ重点プロジェクト」と7つの「重点テーマ」を設けて、包括的かつ優先的に各種事業を展開していくこととする。

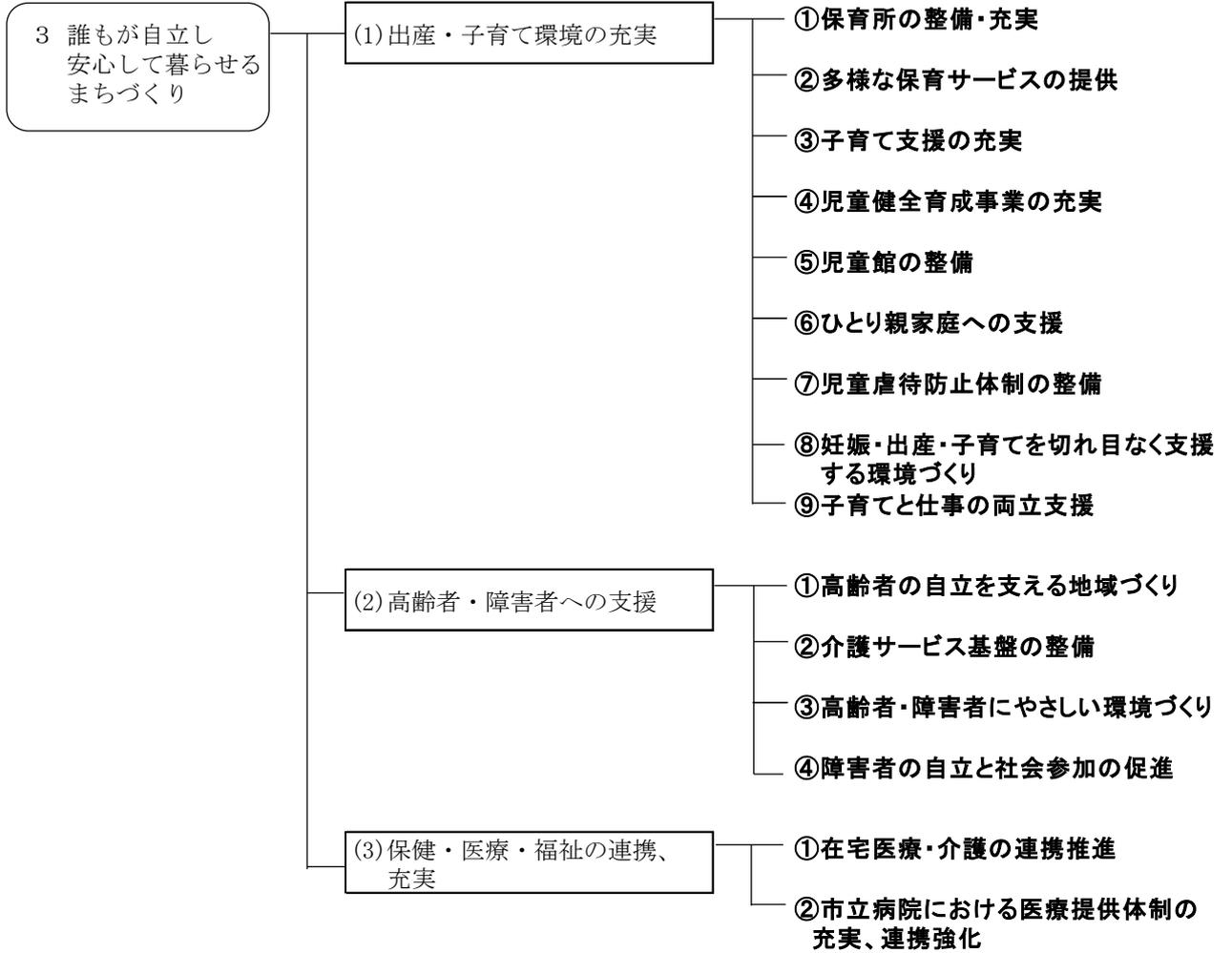
重点テーマ	方向性と主な取組例
コンパクトシティ政策の深化	人口減少・超高齢社会に対応するため、公共交通を軸とした拠点集中型のコンパクトなまちづくりを継続・深化させていくとともに、その成果が市域全体にいきわたるよう、地域生活拠点の充実や公共交通の維持、活性化等に一層取り組む。 <ul style="list-style-type: none"><li>・ まちなか及び公共交通沿線居住の推進</li><li>・ 生活交通の確保 など</li></ul>
スマートシティの構築	産学官の連携のもと、ICT等の新技術の導入や官民の各種データの活用などを推進することで、行政サービスの向上や安全・安心で利便性の高い市民生活を実現する「富山市版スマートシティ」の構築に取り組む。 <ul style="list-style-type: none"><li>・ センサーネットワークの活用推進</li><li>・ デジタル人材の育成支援</li><li>・ 行政のデジタル化の推進 など</li></ul>
健康寿命の延伸	「団塊の世代」が75歳以上の後期高齢者となる2025年を迎える中、市民のからだと心の健康づくりを推進するとともに、医療データ等を活用した介護予防の推進や車に過度に依存したライフスタイルから、歩いて暮らすライフスタイルへの転換など、重層的な取り組みを推進する。 <ul style="list-style-type: none"><li>・ 高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施</li><li>・ ウォーカブルなまちづくりの推進 など</li></ul>

重点テーマ	方向性と主な取組例
安全安心なまちづくりの推進	<p>近年、自然災害が頻発化、激甚化する中、災害に強く回復力のある安全なまちづくりを推進するため、地域における防災力の強化、社会インフラの更新や長寿命化など老朽化対策を推進するとともに、持続的かつ適正な維持管理のため、廃止・統合を含めた社会インフラマネジメントに取り組む。</p> <p>また、新型コロナウイルス感染症をはじめ、今後の新たな感染症への備えを適切に進める必要がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 流域治水概念に基づく総合的な水害対策の推進</li> <li>・ 新型コロナウイルス感染症及び新たな感染症への対策の強化 など</li> </ul>
地域を担うひとづくり	<p>少子超高齢社会が進行する中、地域を支える担い手を育成・確保し、地域コミュニティの維持・強化に努める。また、安心して出産・子育てができるよう、妊娠・出産・子育てを切れ目なく支援する体制づくりや、保育環境、教育環境等の充実に努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域コミュニティの強化</li> <li>・ 育児サポートネットワーク（富山市版ネウボラ）の推進 など</li> </ul>
循環型社会づくりの推進	<p>令和3年3月に、「ゼロカーボンシティ」を表明した本市において、官民が連携し、市民や事業者が一体となって脱炭素社会の実現を図るため、再生可能エネルギーの導入拡大や活用の促進、さらなる省エネルギーを推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 包括的なエネルギー政策の推進</li> <li>・ 森林整備の推進 など</li> </ul>
産業基盤の強化	<p>製造業など強固な産業基盤を生かし、さらなる産業力の強化に取り組むとともに、新たな事業分野に挑むベンチャー企業やスタートアップ企業が創業しやすい環境づくりに努める。また、先端テクノロジーを活用したスマート農林水産業を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ とやまシティラボ推進事業</li> <li>・ デジタル人材の育成支援(再掲) など</li> </ul>

### 3 施策の方向（案）

#### I すべての人が輝き安心して暮らせるまち（人材・暮らし）

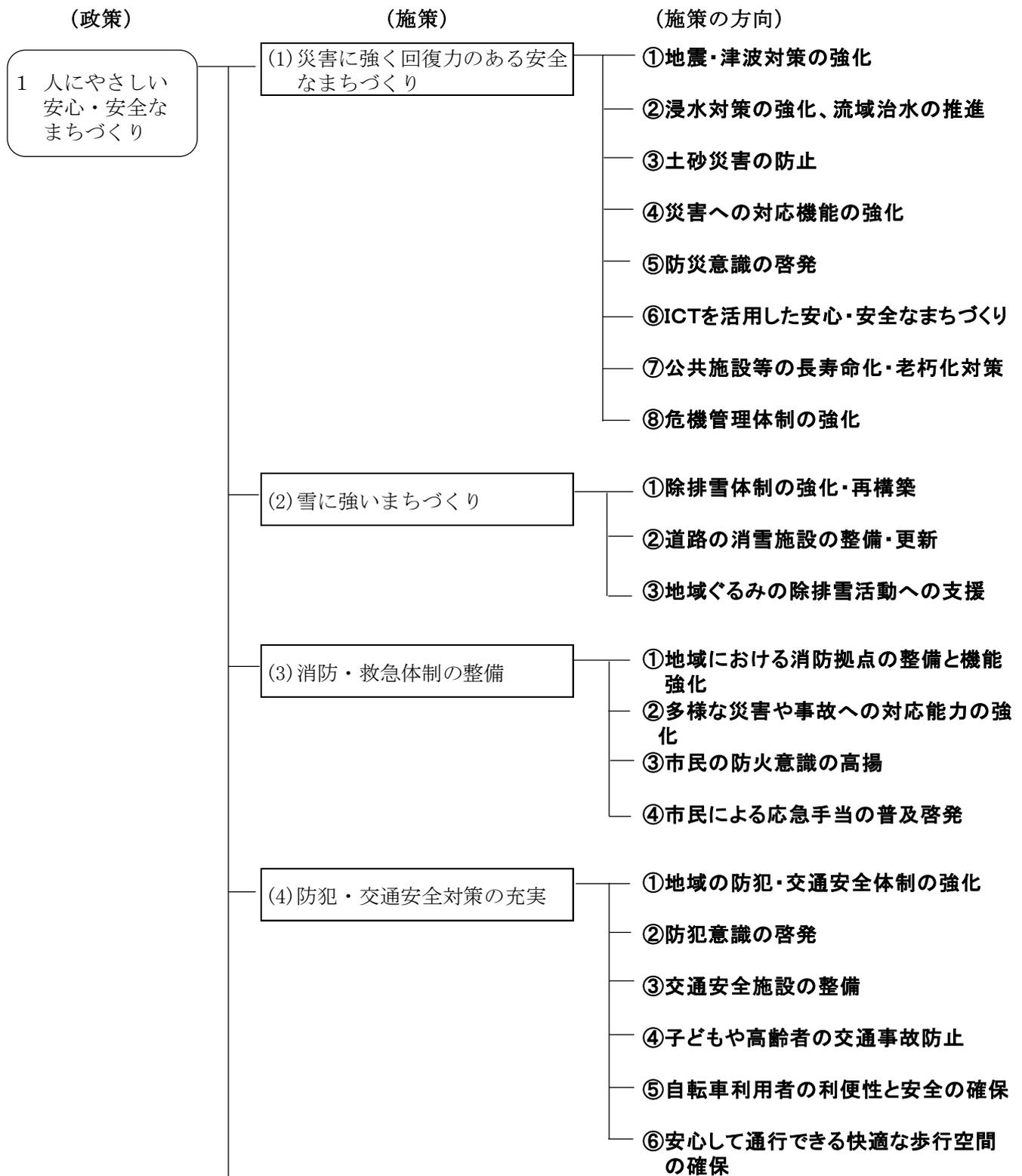


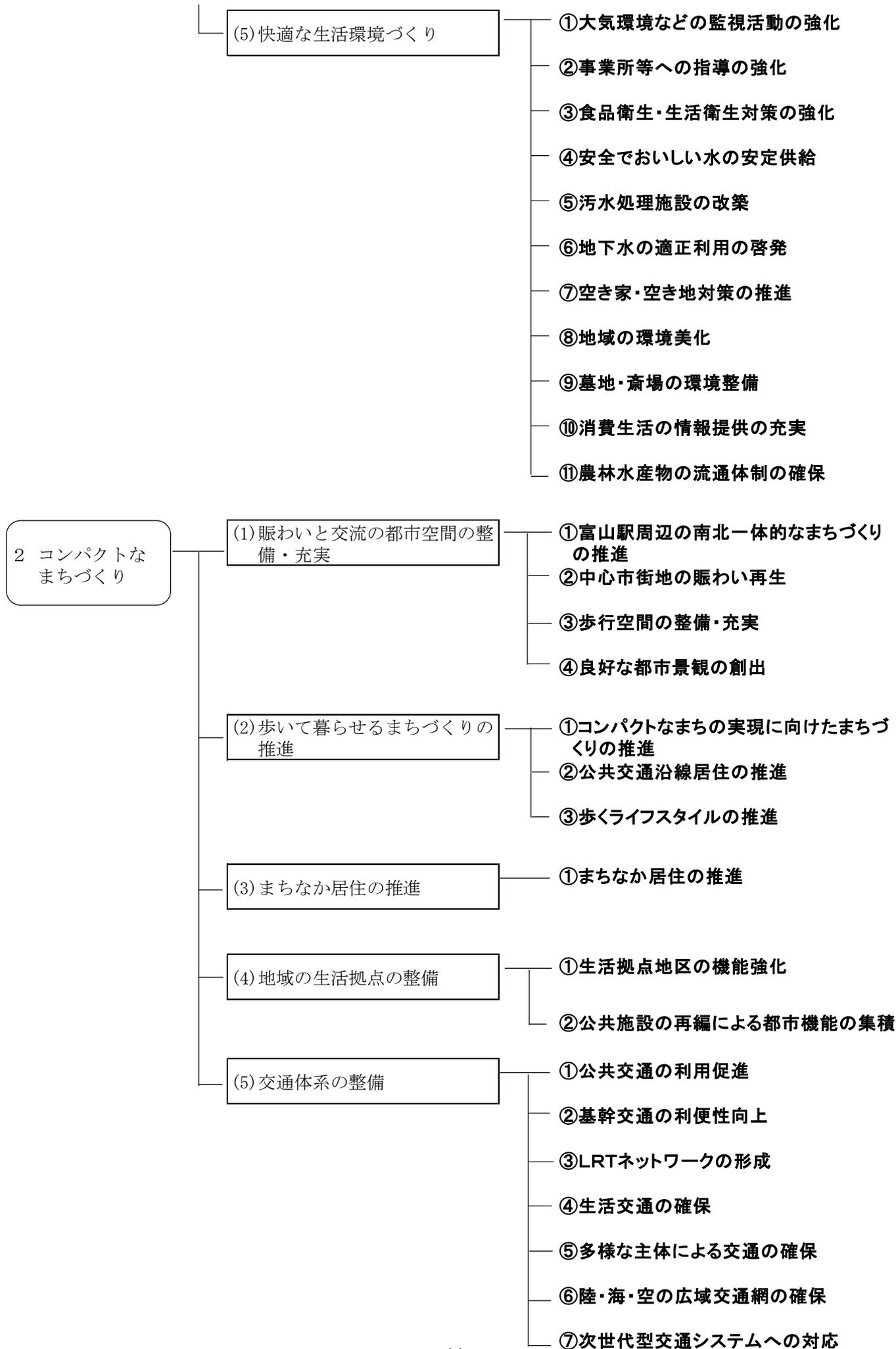


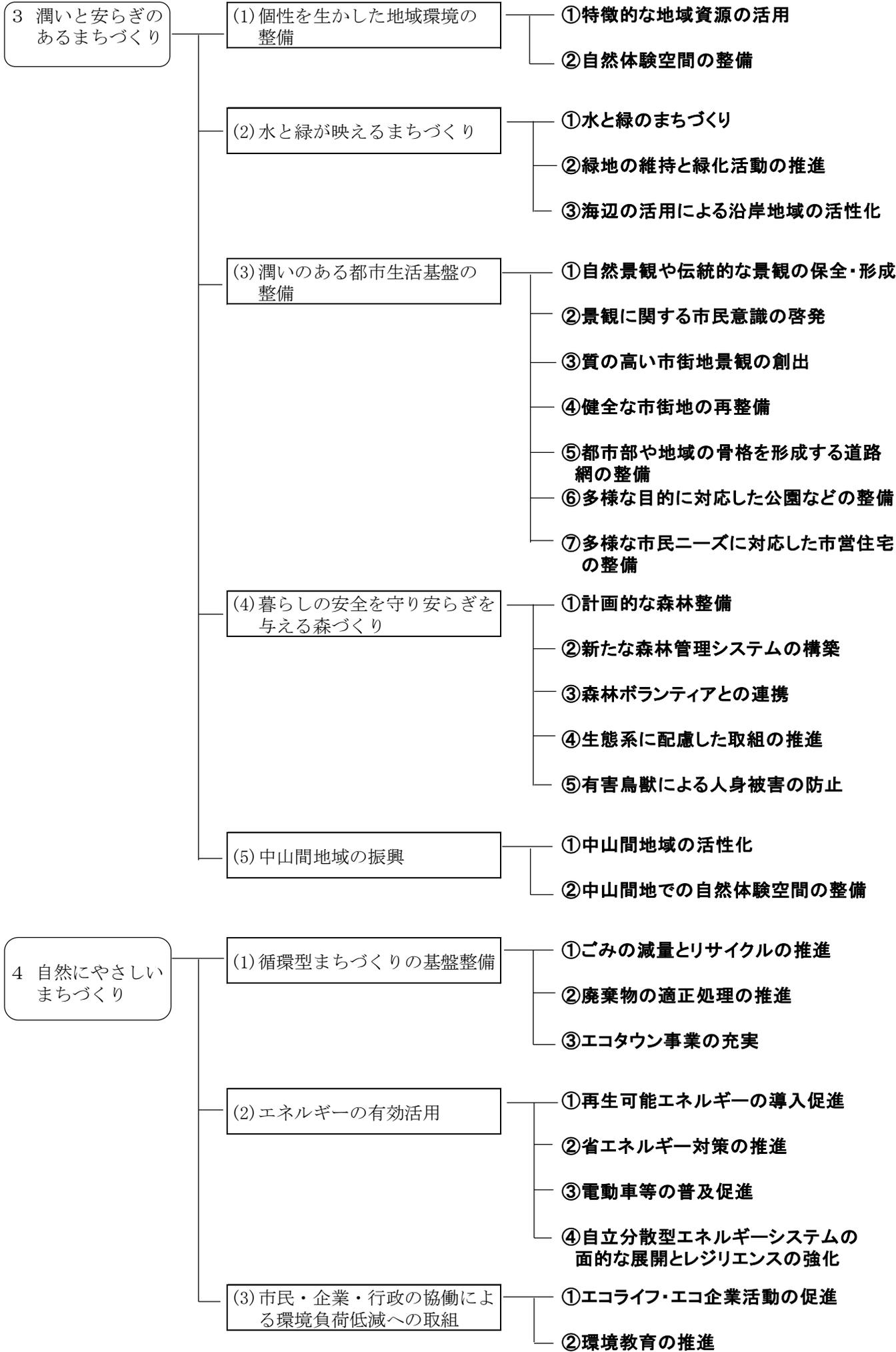
### 3 施策の方向（案）

#### II 安心・安全で持続性のある魅力的なまち（都市・環境）

基本構想 ← | → 基本計画



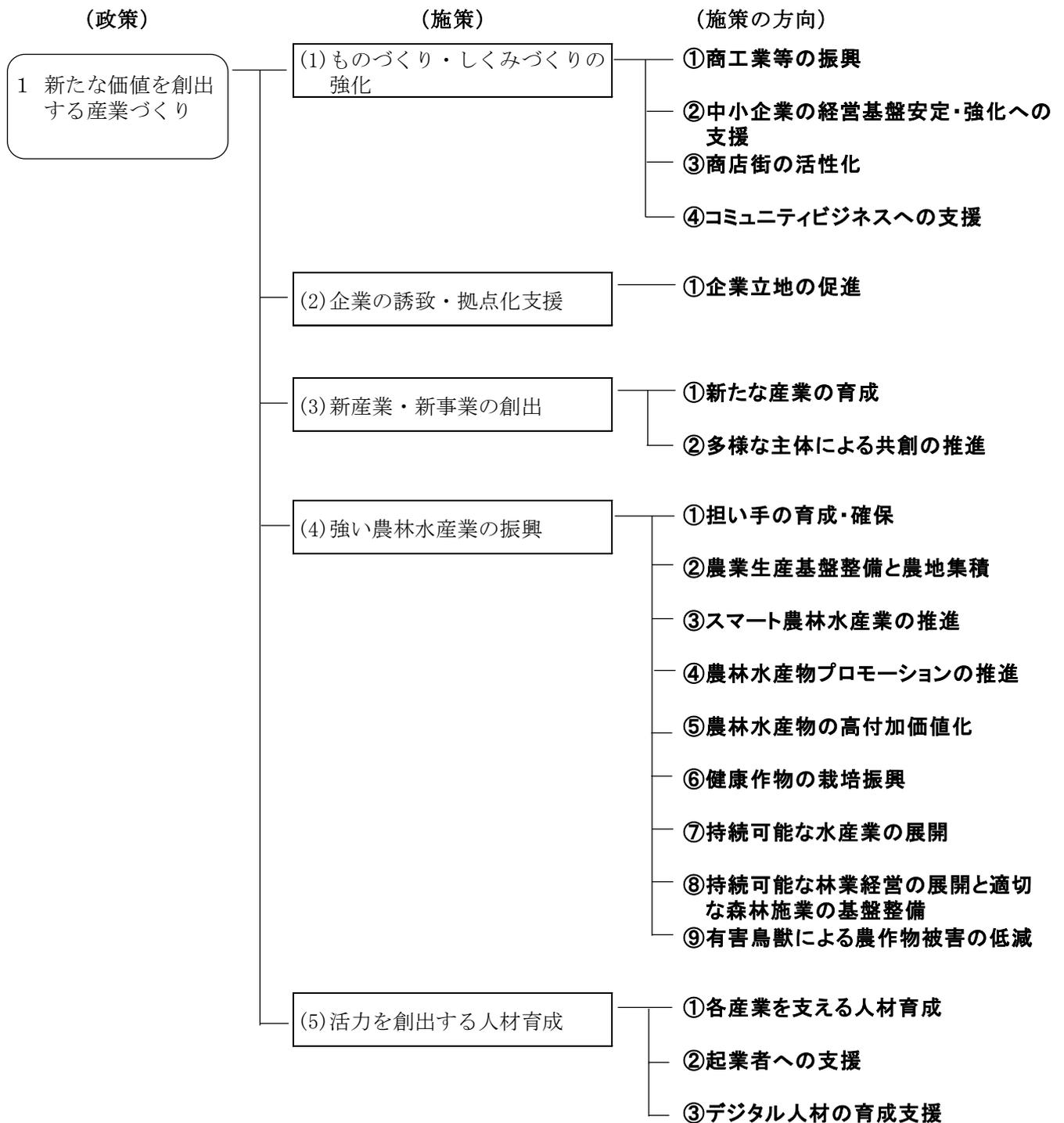


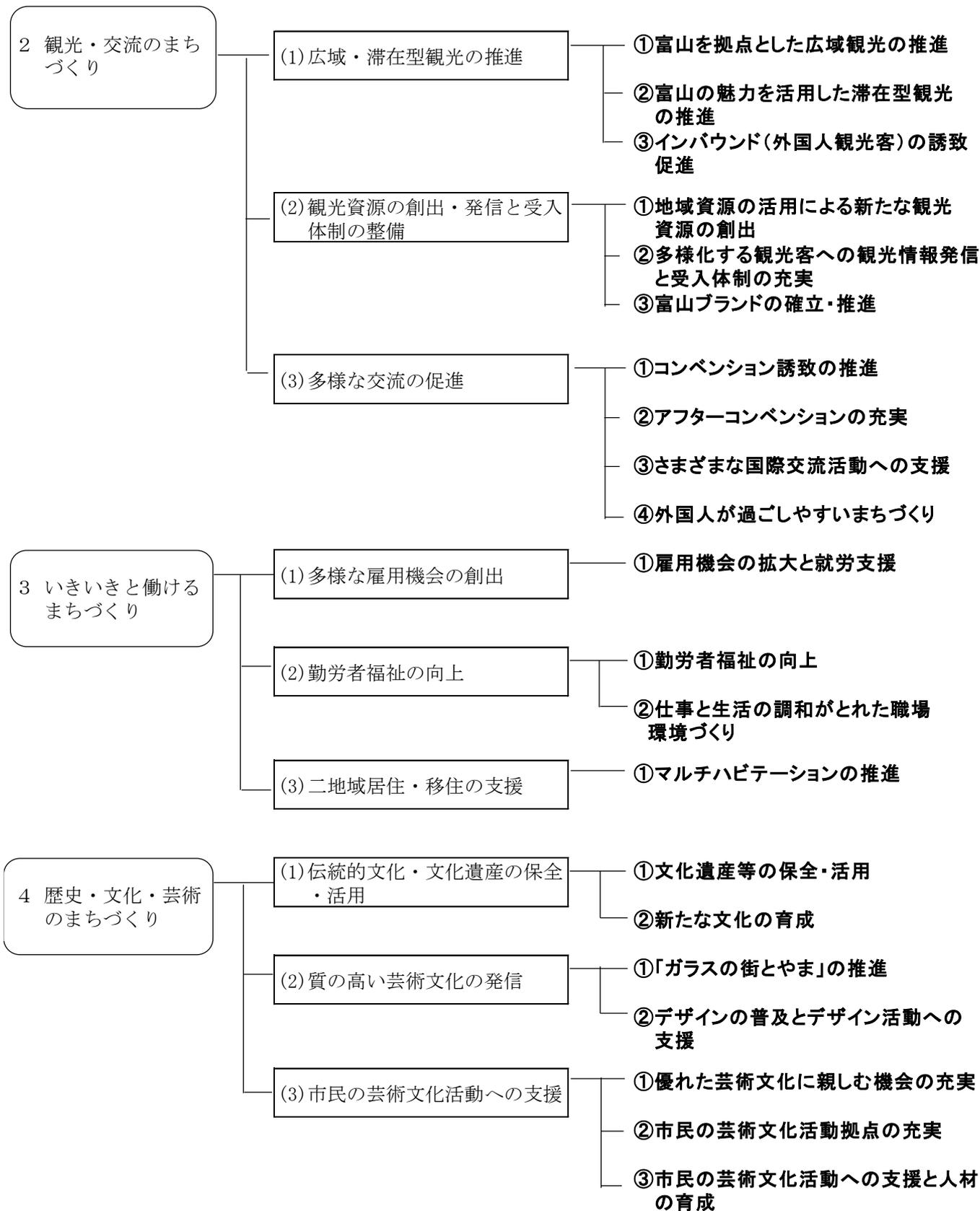


### 3 施策の方向（案）

#### Ⅲ 人が集い活気にあふれ希望に満ちたまち（活力・交流）

基本構想←|→基本計画

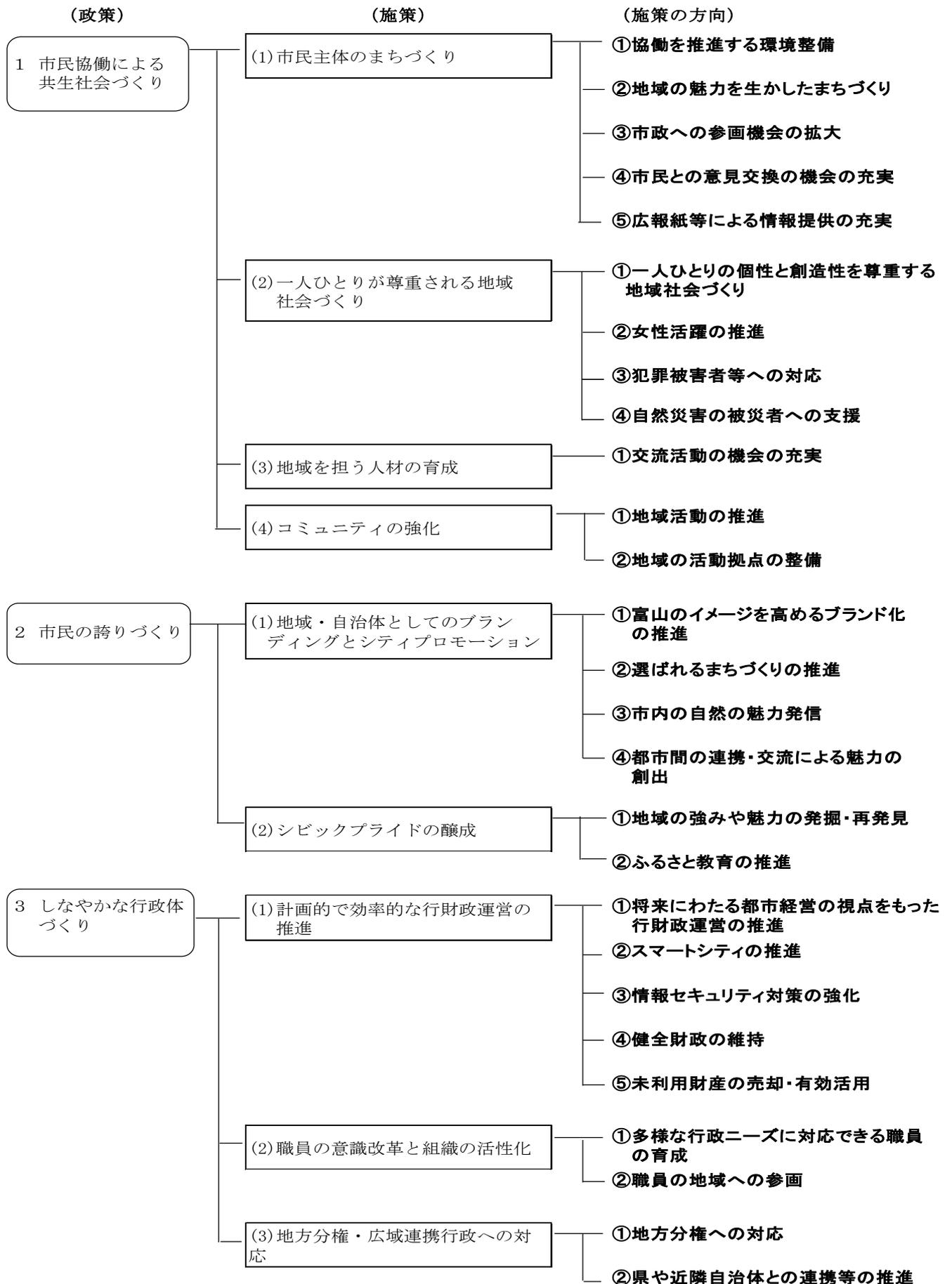




### 3 施策の方向（案）

#### IV 共生社会を実現し誇りを大切にする協働のまち（協働・連携）

基本構想 ← | → 基本計画



#### 4 目標とする指標（案）

（網掛けは新規）

##### I すべての人が輝き安心して暮らせるまち（人材・暮らし）

No.	成果指標	指標の説明	目標設定の考え方	基準数値	令和8年度 目標数値	備考
1	不登校児童・生徒の割合	児童生徒総数に占める不登校（30日以上欠席）児童生徒数（1,000人当たり）	子どもたちが登校しやすい環境づくりを進め、令和元年度の数値を目標に、不登校児童生徒の減少を目指す。	小学校 9.4 中学校 34.0 （元年度）	小学校 9 中学校 33	考え方変更
2	健康な児童・生徒の割合	すこやか検診における要医療・経過観察の判定を受けていない児童生徒の割合	子どもたちの健康管理を推進し、要医療・経過観察の判定を受けていない児童生徒の割合 90.0%を目指す。	85.0% （2年度）	90.0%	
3	学校給食における地場産野菜等の品目数	学校給食に使用する地場産野菜等の使用品目数	食育の観点から、地場産野菜等の使用拡大を目指す。	40品目 （元年度）	43品目	
4	子どもかがやき教室実施箇所数	子どもかがやき教室の実施箇所数	公民館職員や教室指導者の研修により内容を充実するとともに事業の周知を図り、概ね年1箇所の実施地区増を目指す。令和2年度の基準数値は新型コロナウイルス感染症の影響を受けているため、過去3カ年（H29～H31）の平均値（44箇所）を参考とした。	35箇所 （令和2年度）	50箇所	
5	栄養バランスのよい朝食を食べる子どもの割合	朝食に赤・黄・緑色の3つの食品をそろえて食べる児童・生徒の割合	家庭での健全な食習慣の確立を図り、割合の増を目指す。	小学校 50.7% 中学校 56.1% （元年度）	小学生 53.0% 中学校 58.5%	「朝食をとる子どもの割合」から変更
6	公民館利用者数	利用状況報告書に基づくサークル等の公民館利用者数	幅広い世代へ公民館を活用した地域活動を促し、一人当たり平均1回以上の利用を目指す。 令和2年度の基準数値は新型コロナウイルス感染症の影響を著しく受けているため、令和元年度の基準数値（513,855人）を参考とした。	256,419人 （令和2年度）	508,000人	考え方変更
7	博物館等の観覧者数	市立博物館等17施設の観覧者数	展示内容等の充実を図り、毎年1%程度の観覧者数の増加を目指す。	865,823人 （元年度）	930,000人	
8	TOYAMA キラリ公益施設の来館者数	TOYAMA キラリ公益施設の利用者数	基準数値は、令和2年12月までの実績による推計値とし、累計250万人を目指す。	514,178人 （令和2年度）	累計 2,500,000人	
9	成人のスポーツ実施率	成人の週1回以上のスポーツ実施者数の割合	市民ニーズを的確に捉え、ライフステージごとの具体的な施策を推進することで、成人の週1回以上のスポーツ実施率が55%以上になることを目指す。	49.0% （2年度）	55.0%	
10	スポーツ大会派遣激励費の支給対象者数	全国規模等のスポーツ大会に派遣する選手、監督及びコーチに対数る激励費の支給人数	ジュニア期における競技力強化により、毎年0.5%の増加を目指す。	1,470人 （30年度）	1,505人	
11	スポーツ・レクリエーション施設年間利用者数	スポーツ・レクリエーション施設の年間利用延べ人数	スポーツ施設の経年による老朽化対策を計画的に進めることにより、市民が安心・安全・快適に利用できる環境整備を図ることで、利用者の増加が見込まれる。	304万人 （30年度）	320万人	
12	健康であると感じる市民の割合	健康づくりに関する市民意識調査において、「とても健康である」・「まあまあ健康である」と回答した市民（満20歳～79歳）の割合	健康づくり活動を推進し、これまでの実績を基に割合の増加を目指す。	未定 （3年度調査予定） 参考：81.1% （28年度）	未定	

No.	成果指標	指標の説明	目標設定の考え方	基準数値	令和8年度 目標数値	備考
13	自殺死亡率	人口10万人当たりの自殺者数	国の「自殺総合対策大綱」の目標に準じた数値を目指す。	21.5 (27年)	10.5以下	
再	公共交通利用率(再掲Ⅱ-2-(5))	公共交通1日平均利用者数の富山市人口当たりの割合	公共交通の利用促進により、富山市人口当たりの割合の向上を目指す。	12.0% (R2年度)	15.9%	
14	健康な高齢者の割合	65歳以上の高齢者で介護保険の要介護・要支援認定を受けていない人の割合	多様な介護予防事業の展開により、高齢者人口が増える中にあっても健康な高齢者数の割合の維持を目指す。	前期高齢者 (65～74歳)95.7% 後期高齢者 (75歳以上) 66.8% (令和2年度)	前期高齢者96% 以上維持 後期高齢者67% 以上維持	
15	保育所等の利用定員	市内の保育所等の利用定員(保育認定の定員)	保育ニーズの増加が続いていることから、保育の受け皿を確保するため、保育可能人数として500人程度の増加を目指す。	12,835人(2年度)	13,601人	
16	延長保育の実施設数	市内の保育所等において延長保育を実施する施設数	多様化している保育ニーズに対応するため、実施設数を維持する。	86箇所 (2年度)	88箇所	「実施率」から変更
17	一時保育の実施設数	市内の保育所等において一時保育を実施する施設数	多様化している保育ニーズに対応するため、実施設数を維持する。	66箇所 (2年度)	68箇所	「実施率」から変更
18	病児保育の実施設数(体調不良児対応型)	市内の保育所等において病児保育(体調不良児対応型)を実施する施設数	多様化している保育ニーズに対応するため、実施設数を維持する。	53箇所 (2年度)	56箇所	「実施率」から変更
19	休日保育の実施設数	市内の保育所等において休日保育を実施する施設数	多様化している保育ニーズに対応するため、実施設数を維持する。	36箇所 (2年度)	38箇所	「実施率」から変更
20	子育て支援センターの利用者数	子育て支援センターを利用する延べ人数	利用者の利便性向上を図るため、子育て支援センターが未設置である区域及び不足している区域に新たに子育て支援センターを設置することにより、利用したい人が全員利用できる体制を目指す。	127,208人 (2年度) ※令和元年度の実績を元に新型コロナウイルスの影響を除いた数値を推計 (参考)令和2年度実績73,669人	130,435人	
21	放課後児童健全育成事業の年間利用者数	放課後児童健全育成事業を利用する年間延べ人数	子どもたちの健全な育成を図るため、利用施設を整備することにより利用者の増加を目指す。	334,140人 (2年度) ※令和元年度の実績を元に新型コロナウイルスの影響を除いた数値を推計 (参考)令和2年度実績308,184人	490,000人	
22	地域児童健全育成事業の年間利用者数	地域児童健全育成事業を利用する年間延べ人数	子どもたちの健全な育成を図るため、放課後児童健全育成事業と合わせて、保護者が労働等により昼間家庭にいない小学生に対して放課後等における保育の受け皿を確保する。	448,000人 (2年度) ※令和元年度の実績を元に新型コロナウイルスの影響を除いた数値を推計 (参考)令和2年度実績336,891人	310,000人	

No.	成果指標	指標の説明	目標設定の考え方	基準数値	令和8年度 目標数値	備考
23	セミナー参加企業数	子ども生み育てることを考えるセミナー(企業育成)に参加し、企業独自の取組を検討していくと回答した企業の数	毎年度2企業の増を目指す。	97の企業 (2年度)	107の企業	
24	妊娠・出産における指導・ケアについて満足している者の割合	健やか親子21(第2次)調査票において、「産後、退院してからの1か月程度、助産師や保健師等からの指導・ケアは十分に受けることはできましたか。」の問いに「はい」と回答した者の割合	安心して子育てができる環境づくりのため、妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目ない支援を継続し、妊娠・出産における指導・ケアについて満足している者の割合の増加を目指す。	90.0%(2年度)	100.0%	「すこやか子育て支援事業の参加者数、子育て世代包括支援センター対応件数」から変更
25	母子健康手帳交付時における子育てケアプランの作成割合	子育て世代包括支援センターで保健師等が子育てケアプランを作成する割合	妊娠・出産・子育てを切れ目なく支援する環境づくりの充実と早期からの支援を行うため、子育てケアプランの全数作成を維持する。	100.0%(2年度)	100.0%	
再	次世代育成支援対策推進法に基づき「子育てサポート企業」として認定を受けた市内企業数(再掲Ⅲ-3-(2))	次世代育成支援対策推進法に基づき、一定の基準を満たし、厚生労働大臣の認定(くるみん・プラチナくるみん)を受けたことがある市内企業の件数	様々な機会を通じて周知・啓発を図ることにより、各年度において、1件の増加を目指す。	22件 (2年度)	27件	「事業所内保育施設の市内設置件数」から変更
26	要支援・要介護認定者に占める地域密着型サービス利用の割合	要支援・要介護認定を受けた方(介護サービス利用者)に占める地域密着型サービス利用者の割合	将来の要支援・要介護認定者数の推計を基に、高齢者の多くが希望する在宅での生活を支えるため、地域密着型サービスの拠点の整備により利用割合の増加を目指す。	15.4%(R2年度)	17.6%	
27	地域優良賃貸住宅供給戸数	地域優良賃貸住宅整備費補助金を受けて整備された住宅の供給戸数	高齢化の進行に伴い、高齢者が安心して暮らせる住宅の需要が見込まれることから、供給戸数の増加を目指す。(年間10戸)	159戸(元年度)	209戸	
28	福祉施設から一般就労への移行者数	福祉施設から一般就労への移行した者の数	就労支援事業等(生活介護、自立訓練、就労移行支援、就労継続支援)を通じて、一般就労への移行を目指す。	51人/年 (令和元年度)	65人/年	
29	入所施設からの地域生活移行者数	障害者入所施設での生活から自宅やグループホーム等、地域での生活へ移行した者の数	入所施設での生活から地域での生活への移行を希望する障害者に対し、生活の場としての選択肢を確保し、地域移行の実現を目指す。	195人 (平成18年度から令和元年度までの累計)	258人 (平成18年度から令和8年度までの累計)	

#### 4 目標とする指標（案）

（網掛けは新規）

#### II 安心・安全で持続性のある魅力的なまち（都市・環境）

No.	成果指標	指標の説明	目標設定の考え方	基準数値	令和8年度 目標数値	備考
1	住宅の耐震化率	住宅総数(非木造・共同住宅等含む。)のうち、新耐震基準で建築されたものと耐震化工事を行ったものを合わせた割合	富山市耐震改修促進計画に基づき、住宅の耐震化率 90%を目指す。	85.3%(2年度)	90%	
2	防災重点農業用ため池の耐震性調査済箇所数	人的被害を及ぼすおそれのある「防災重点農業用ため池」の耐震性調査が完了した箇所数	「防災重点農業用ため池」の地震に対する安全性を明らかにし、農村地域の防災減災を図る	23箇所 (2年度)	32箇所	新規
3	浸水被害発生件数	大雨に対する各年度の被害発生件数	被害の多かった年度の被害発生件数以下を目指す。	1,240件(10年度)	1,240件以下	
4	大雨に対して安全である地区の面積の割合	都市浸水対策を実施すべき区域のうち、5年に1回程度発生する規模の降雨に対応する下水道整備が完了した面積の割合	令和8年度末までに整備する区域の面積が136haとなることを目指す。	77.2% (令和2年度)	79.4%	
5	がけ地崩壊危険区域内の住宅戸数	がけ崩れに対して安全性を有していない住宅戸数	対策工事や補助の実施により、がけ崩れに対して安全性を有していない住宅戸数の減少を目指す。	500戸(2年度)	478戸以下	
6	備蓄物資の整備率	備蓄目標数に対する実際の備蓄割合	備蓄食料を維持確保し、避難所生活に必要な最低限の生活物資の備蓄量を段階的に増加させ、保存期限が一巡する令和8年度までに目標数の到達を目指す。	25% (元年度)	63.0%	考え方変更 「防災行政無線の整備率」の廃止
7	自主防災組織の組織率	全世帯に占める自主防災組織加入世帯の割合	より防災意識の啓発等に努め、概ね8割の組織率を目指す。	68.8% (元年度)	80.0%	
8	配水幹線の耐震化率	配水幹線延長に占める耐震管延長の割合	令和8年度末までに、全ての配水幹線のうち断水による対応を含めた影響の大きい94.7kmの耐震化を目指す。	62.4% (令和2年度)	92.6%	
9	市民の雪対策における満足度	雪に強いまちづくりの施策に対する市民の満足度	富山市民意調査「雪に強いまちづくり」の項目について、市民満足度の増加を目指す。	32.7%(2年度)	35.7%	
10	消防庁舎の耐震化率	全消防庁舎に占める耐震対策済みの消防庁舎の割合	消防庁舎17箇所のうち、旧耐震基準で建設された消防庁舎3箇所についての耐震化を目指す。	82% 14箇所(2年度)	94% 16箇所	
11	救急救命士の養成率	救急現場で活動する救急救命士の養成率	退職者等の減員補充を考慮し、救急救命士の確保を目指す。	100% 80人 (3年度)	100% 80人	
12	年間出火率	人口1万人当たりの年間出火件数	火災予防広報活動等を行い、年間出火率の維持を目指す。	1.8件/万人 (17年～2年の平均)	1.8件/万人	
13	一般市民による救命処置の実施率	心肺停止傷病者に対する救命処置の実施率	救命講習会の受講者数を拡大し、一般市民による救命処置の実施率の向上を目指す。	56% (2年)	65%	
14	救急隊の現場到着所要時間	119番通報から救急隊が現場に到着するまでに要した総出動件数の平均時間	救急出動件数の増加及び新型コロナウイルス感染症に対し、感染防止対策を強化し対応した基準数値の維持を目指す。	8分08秒 (2年)	8分08秒	考え方変更
15	市内の犯罪認知件数	年間の犯罪認知件数	犯罪認知件数の減少に向け、さらなる防犯意識の啓発などにより、令和2年	2,257件 (令和2年)	1,987件	

No.	成果指標	指標の説明	目標設定の考え方	基準数値	令和8年度 目標数値	備考
			犯罪認知件数(2,257件)の約12%減を目指す。			
16	無施錠被害率	自動車・オートバイ・自転車盗、車上ねらい、住宅対象侵入盗の犯罪認知件数のうち、無施錠が原因となった犯罪被害件数の割合	無施錠被害率は全国平均を上回る状況にあるため、一層の減少を目指す。	76.4% (令和元年)	65.8%	
17	市内の交通事故件数	年間の交通事故件数	平成以降の最少交通事故件数以下を目指す。	913件 (令和2年)	913件以下	
18	老朽管対策を実施したコンクリート管の割合	全コンクリート管において、管内調査により「健全と判断された延長」及び「改築を実施した延長」の割合	劣化状況を把握するためのカメラ調査を年50km実施し、改築を年5km実施することを目指す。	77.5% (令和2年度)	96.3%	
19	消費生活相談解決率	相談総数のうち、助言等により解決した割合	相談内容が複雑・多様化する中、現在の高い相談解決率の維持を目指す。	99.0%(2年度)	99.0%(現状維持)	
20	青果部・水産物部取扱金額	地方卸売市場で取り扱う青果物・水産物の年間金額	市場機能を強化することにより、現状維持を目指す。	21,251百万円 (令和2年度)	22,000百万円	
21	富山駅周辺地区の歩行者数	富山市、富山商工会議所により実施される歩行者通行量調査における歩行者数	27年度から元年度の平均数値を踏まえ、歩行者数の維持・向上を目指す。	平日 40,022人 日曜 33,950人 (27～元年度の平均)	平日 40,000人 日曜 32,000人	考え方変更
22	中心商業地区及び富山駅周辺地区の歩行者通行量	中心市街地(中心商業地、富山駅周辺地区)の歩行者数	富山市中心市街地活性化基本計画に掲げる目標数値の達成を目指す。	未定 (次期中心市街地活性化基本計画(R4～8)と整合をとる)	未定 (次期中心市街地活性化基本計画(R4～8)と整合をとる)	
23	総人口に占める公共交通が便利な地域に居住する人口の割合	住民基本台帳における総人口に占める公共交通が便利な地域の人口割合	都市マスタープランに基づき、公共交通が便利な地域に住む市民の割合の増加を目指す。	40% (2年度)	42.0%	
24	公共交通利用率	公共交通1日平均利用者数の富山市人口当たりの割合	公共交通の利用促進により、富山市人口当たりの割合の向上を目指す。	12.0% (2年度)	15.9%	考え方変更
25	路面電車1日平均乗車人数	市内電車(富山港線及び環状線含む)の1日当たり平均乗車人数	富山市中心市街地活性化基本計画に掲げる目標数値の達成を目指す。	未定 (次期中心市街地活性化基本計画(R4～8)と整合をとる)	未定 (次期中心市街地活性化基本計画(R4～8)と整合をとる)	
26	景観まちづくり推進区域の指定件数	富山市景観まちづくり条例に基づく、景観まちづくり推進区域に指定された件数	住民等の意識啓発、合意形成を図りながら、新たに3地区の指定を目指す。	2件(28年度)	3件(累計5件)	
27	是正指導による適正化件数	是正指導により、適正化された屋外広告物の件数	中心市街地及び主要沿線道路沿いの屋外広告物の適正化を図る。	396件 (2年度)	200件 (累計676件)	
28	市民の「都市部や地域の骨格を形成する道路網の整備」における満足度	市民意識調査において「都市部や地域の骨格を形成する道路網の整備」の施策に対して、「満足」、「ほぼ満足」と回答した市民の割合	毎年前年比0.1%の増加を目指す。	20.2%(2年度)	20.8%	

No.	成果指標	指標の説明	目標設定の考え方	基準数値	令和8年度 目標数値	備考
29	森林ボランティア参加者数	森林ボランティア団体の活動等に参加した実績人数	市民の森林ボランティア活動への参加者の増加を目指す。	714人 (元年度)	800人	「森林ボランティア団体数」から変更
30	集落協定締結面積	中山間地域等直接支払交付金の交付対象面積	年々減少傾向にある中山間地域の農地について、現状の維持を目指す。	1,136.9ha (2年度)	1,136.9ha (現状維持)	
31	生活系の燃やせるごみの排出量	生活系の燃やせるごみの排出量(事業系廃棄物は含まない。)	生活系の燃やせるごみの排出量を年間400tの減量を目指す。	82,786t(2年度)	80,000t	「市民1人1日当たりの一般廃棄物排出量」から変更
32	一般廃棄物の再生利用率	ごみの総排出量に占める再生利用が可能な資源物の割合	可燃ごみ・不燃ごみに含まれる資源物の分別を徹底し、割合の増加を目指す。	23.5% (2年度)	26.0%	
33	産業廃棄物循環利用率	産業廃棄物排出量に占める循環利用量(再使用・再生利用量)の割合	廃棄物の循環的利用、適正処理を推進し、富山県の「富山県廃棄物処理計画(とやま廃棄物プラン)」で定める目標設定の考え方を踏襲し、循環利用率について基準数値から3%増を目指す。また、動物のふん尿を直接利用(自然還元)した場合も再生利用となることから、再生利用率を並記した。	循環利用率 50.2% (元年度) [参考] 再生利用率 51.3% (元年度)	53.0%	「産業廃棄物循環減量化・再生利用率」から変更
34	温室効果ガス排出量の削減割合	平成17年度を基準とした温室効果ガス排出量の削減割合	環境モデル都市行動計画に位置づけた温室効果ガス排出量の中期削減目標を目指す。	—(17年度)	30%削減 (2030年)	
35	電力需要に対する再生可能エネルギーの導入割合	市内の電力需要に対する太陽光発電等の再生可能エネルギーの導入割合	温室効果ガスの削減に向け地域特性を踏まえた再生可能エネルギーの導入を目指す。	41.4% (元年度)	47.2% (2030年)	新規
36	バイオマス発電施設等への間伐材搬入量	市内産材がバイオマス発電施設等に搬入された量	間伐材チップ・ペレットとしての有効活用に努め、搬入量の増加を目指す。	9,300 m <sup>3</sup> (2年度)	10,200 m <sup>3</sup>	
37	年間発電可能量(発電箇所数)	小水力発電所が年間に発電する電力量と箇所数	小水力発電を予定している地区の電力量と箇所数の増加を目指す。	773万 kWh (3箇所) (2年)	1,179万 kWh (7箇所)	
38	チームとやましメンバー数	地球温暖化防止活動に取り組む人数	各種啓発事業によりメンバー数の増加を目指す。	25,658人 (2年度)	28,500人	
39	3R推進スクール実施率	小学校、幼稚園、保育所等における3R推進スクールの実施割合	幼少期・少年期からごみに対する関心を高めるため、実施率50%以上を目指す。	31% (2年度見込)	50.0%	
40	エコタウン交流推進センター利用者数	エコタウン交流推進センターの利用者数	令和2年度の基準数値はコロナの影響を著しく受けているため、過去3カ年(H30~R2)の平均値(7,241人)から、約17%の増加を目指す。	6,405人 (2年度)	8,500人	

#### 4 目標とする指標（案）

（網掛けは新規）

#### Ⅲ 人が集い活気にあふれ希望に満ちたまち（活力・交流）

No.	成果指標	指標の説明	目標設定の考え方	基準数値	令和8年度 目標数値	備考
1	製造品出荷額等	工業統計における従業者4人以上の事業所の年間製造品出荷額等	第2期富山市工業振興ビジョンに基づき年平均1%程度の増の達成を目指す。	14,578億円(30年)	15,786億円	
2	事業所の新規開業率	経済センサスにおける新規開業率(全産業)	新規開設の事業所数増により新規開業率の増加を目指す。	5.7%(元年)	7.0%	
3	従業者数(全産業)	経済センサスにおける従業者数(全産業)	工業振興ビジョンに基づく総合的な施策の推進により、少子化による人口減少が進展する中であっても現状維持を目指す。	217,688人(28年)	220,000人	「新規事業所開設による雇用者数」から変更
再	中心商業地区及び富山駅周辺地区の歩行者通行量(再掲Ⅱ-2-(1))	中心市街地(中心商業地、富山駅周辺地区)の歩行者数	富山市中心市街地活性化基本計画に掲げる目標数値の達成を目指す。	未定(次期中心市街地活性化基本計画(R4~8)と整合をとる)	未定(次期中心市街地活性化基本計画(R4~8)と整合をとる)	
4	企業団地の入居率	第2期呉羽南部企業団地の入居率	第2期呉羽南部企業団地の入居率100%を目指す。	—	100.0%	
5	創業支援施設卒業企業数	創業者支援施設3箇所の卒業企業数(施設の退去時点において事業を継続する者)	入居企業への支援を強化することにより、独立開業数の増加を目指す。	5社(28~2年度平均)	6社	
6	とやまシティラボを起点としたプロジェクト数	「とやまシティラボ推進事業」で共創により提案された地域課題解決案のうち、実際に社会実装に向けて始動したプロジェクト数	共創により提案された地域課題解決案は業種や企業の壁を超えたイノベティブなビジネスアイデアであり、これらを社会実装に向けて実際にプロジェクトとして始動させることは新産業・新事業の創出に直結する。	1件(令和2年度)	10件(令和4~8年度までの累計)	新規
7	新規就農者数	本市で新たに農業に取り組む新規就農者数	農相談や研修会により、新規就農者の確保に努め、年10名の育成を目指す。	48名(2年度)	108名	「認定農業法人経営体数」から変更
8	農福連携参入経営体数	本市で、新たに農福連携に取り組む農業者や社会福祉法人等の経営体数	本市で新規に、農福連携に取り組む、障害者の働く場の確保や社会参画の実現等が実施する農業者や社会福祉法人等を、年1経営体の育成を目指す。	15経営体(2年度)	21経営体	新規
9	1経営体当たりの平均経営耕地面積	農林業センサスにおける1農業経営体当たりの平均経営耕地面積	1経営体当たりの経営耕地面積を増やすことで、農地の集積・集約化を推進するとともに、農業者の経営安定化を図るため、年0.09haの面積増加を目指す。	3.0ha(2年度)	3.54ha	新規
10	認定農業者等の担い手が占める経営面積比率	市内の水田面積に占める認定農業者等担い手の経営面積の割合	富山市担い手育成総合支援協議会事業計画及び富山市農業再生協議会水田農業ビジョンの育成目標に基づき、割合の増加を目指す。	54.2%(元年度)	70%	
11	スマート農林水産業導入経営体	スマート農林水産業を導入する経営体	スマート農林水産業を導入する経営体の、2件/年ずつの増加を目指す。	0件(2年度)	12件	新規
12	農業生産関連事業年間販売金額	農林水産省「6次産業化総合調査報告」における「農業生産関連事業」年間販売額	年3%程度の増加を目指す。	2,613百万円(2年度推計値)	3,120百万円	「農林産物直売所の販売額」から変更
13	健康作物の栽培面積	健康作物の栽培面積	エゴマ等の生産拡大を推進し、年14%程度の増加を目指す。	健康作物の栽培面積 21.3ha(2年度)	健康作物の栽培面積 36.6ha	「薬用作物・健康作物の栽培面積」から変更

No.	成果指標	指標の説明	目標設定の考え方	基準数値	令和8年度 目標数値	備考
14	地域材生産量	市内産材から住宅建材やチップ・ペレット等が生産された量	地域材の活用促進に努め、生産量の増加を目指す。	14,000 m <sup>3</sup> (2年度)	19,000 m <sup>3</sup>	
15	有害鳥獣による農作物被害額	有害鳥獣による農作物被害額	被害防止対策を推進し、被害額の低減を目指す。	1,953万円 (2年度)	1,800万円	
16	農業サポーター登録者数	とやま楽農学園の受講者のうち、農業者のサポーターとして従事を希望する者の延べ人数	人材育成の結果として活躍できる農業サポーターの人数900人を目指す。	733人 (2年度)	900人	
17	富山県観光客入込数調査による宿泊者数	市内におけるホテル・旅館の延べ宿泊者数	基準数値の5%増を目指す。	1,840,926人 (元年)	1,933,000人 (8年)	
18	観光サポーター研修受講者数	観光サポーター研修の累計受講者数(延べ人数)	基準数値の維持を目指す。	520人 (27年～元年)	520人 (4年～8年)	
19	「富山やくぜん」のSNSフォロワー数	SNS(Facebook, Instagram等)の合計フォロワー数	「富山やくぜん」ブランドの認知度を高め普及を図るため、SNSの投稿内容や頻度、手法を見直し、5年間の累計で新規に5,000人のフォロワーの増加を目指す。	1,416人 (2年度)	6,400人	「富山やくぜん」認定更新研修会の受講認定事業者数」から変更
20	「食やくシリーズ」の販売数	年間販売数	食やくシリーズが富山のお土産ブランドとして自立、継続できるよう、年間35,000個の販売数を目指す。令和2年度の基準数値はコロナの影響を著しく受けているため、過去の推移を参考とした。	10,126個 (2年度)	35,000個	
21	コンベンション開催数及び参加者数	県外参加者が「100人以上で会期が2日以上」または「50人以上で会期が3日以上」のコンベンションの開催数及び参加者数	基準数値の維持を目指す。	開催件数78件 参加者数45,498人 (元年度)	開催件数78件 参加者数45,500人 (8年度)	
22	県内高校出身の県外大学生のUターン就職率	県内高校の卒業生で県外に進学した大学生のうち、Uターン就職した大学生の割合	県等と連携を図りながら、60%以上を目指す。	58.0% (元年度)	60%	
23	県内大学卒業生の県内就職率	県内の大学を卒業し、県内企業等に就職した者の割合	県等と連携を図りながら、50%を目指す。	44.76% (元年度)	50%	
24	富山市無料職業紹介所を通じて就職した人数	無料職業紹介事業の実施により、就職した人数の累計件数	就労相談や職業紹介等を実施することにより、年間120件を目指す。	116件 (元年度)	累計600件	
25	県内事業所での障害者雇用率達成割合	法定障害者雇用率2.3%を達成した一般の民間企業の割合	法定障害者雇用率達成割合について58.5%を目指す。	56.1% (元年度、法定雇用率2.2%)	58.5%	
26	年次有給休暇の消化率	富山県内の労働者の年次有給休暇の消化率	様々な機会を通じて周知・啓発を図ることにより、65.0%を目指す。	58.8% (元年)	65%	新規
27	次世代育成支援対策推進法に基づき「子育てサポート企業」として認定を受けた市内企業数	次世代育成支援対策推進法に基づき、一定の基準を満たし、厚生労働大臣の認定(くるみん・プラチナくるみ	様々な機会を通じて周知・啓発を図ることにより、各年度において、1件の増加を目指す。	22件 (2年度)	27件	「事業所内保育施設の市内設置件数」から変更

No.	成果指標	指標の説明	目標設定の考え方	基準数値	令和8年度 目標数値	備考
		ん)を受けたことがある 市内企業の件数				
28	マルチハビテーション 推進事業補助件 数	マルチハビテーション 推進事業の補助累計 件数	補助制度を活用し、毎年2件の二地域 居住者の受入を目指す。	11件 (元年度まで)	25件	
29	ガラス関連施設への 入場者数	ガラス美術館で開催す る常設展及び企画展 への入場者数と富山ガ ラス工房の入館者数	ガラス美術館は、平成27年の開館から 毎年12万人以上の入場者数を維持し ており、魅力的な展覧会や関連イベン トの開催を通して、入場者数の維持を 目指す。 富山ガラス工房は、ガラス体験メニュ ーの充実等により、入館者数の維持を 目指す。	187,500人 (令和2年度)	228,000人	「富山ガラス 工房入館者 数」から変更 「TOYAMA キラリ公益 施設の来館 者数(再 掲)」を削除
30	ガラス関連商品の売 上高	ガラス美術館内ショップ 及びガラス工房でのガ ラス関連商品売上高	「富山ガラス」のブランド価値を向上させ PRすることにより、ガラス関連商品の売 上高の増加を目指す。 ①ガラス美術館ショップ 20,000千円× 5年 ②ガラス工房(ショップ、体験) 120,000 千円×5年	132,400千円 (令和2年度)	700,000千円 (令和4年度から8 年度累計額)	新規
31	富山デザインフェア 入場者数	市が主催する富山デザ インフェア開催期間中 の入場者数	デザインフェアの内容を充実させ、より 多くの方に商業デザインに親しんでも らえるよう、コロナ禍となる前の平均入 場者数(平成29年～令和元年の平均値 約2,000人)の1.5倍の入場者数を 目指す。	1,383人(2年度)	3,000人	「(公社)日 本グラフィッ クデザイナ ー協会主催 の審査会 での入賞者 数」から変更
32	主催公演の入場者 率	富山市民文化事業団 が主催する公演の入 場可能座席数に占める 入場者の割合	多様で質の高い芸術文化公演を提供 し、80%以上を目指す。 (令和2年度の基準数値は新型コロナウ イルスの影響を著しく受けているため、 過去3年(29～元年度)の平均値約 76%を参考とした。)	57.7% (令和2年度)	80.0%	

#### 4 目標とする指標（案）

（網掛けは新規）

#### IV 共生社会を実現し誇りを大切にす協働のまち（協働・連携）

No.	成果指標	指標の説明	目標設定の考え方	基準数値	令和8年度 目標数値	備考
1	公募提案型協働事業応募団体数	単年度の公募提案型協働事業の応募団体数	令和2年度の応募団体数の実績を超える、各年度7団体以上の応募を目指す。	6団体（令和2年度）	7団体	
2	まちづくりのルールを策定した地区数の累計	まちづくりのルール（地区計画）を策定した地区数の累計	地区のルール策定を推進し、これまでの実績をもとに5箇年で10%の増加を目指す。	33地区	36地区	
3	附属機関における女性委員登用率	法律または条令に基づき設置される附属機関の構成員のうち女性の占める割合	富山市男女共同参画プランに基づき、市政に参画する女性の増加を目指す。	26.8% （2年度）	30.0%	
再	公民館利用者数（再掲Ⅰ-1-(4)）	利用状況報告書に基づくサークル等の公民館利用者数	幅広い世代へ公民館を活用した地域活動を促し、一人当たり平均1回以上の利用を目指す。	256,419人 （2年度）	508,000人	考え方変更
再	「富山やくぜん」のSNSフォロワー数（再掲Ⅲ-2-(2)）	SNS（Facebook, Instagram等）の合計フォロワー数	「富山やくぜん」ブランドの認知度を高め普及を図るため、SNSの投稿内容や頻度、手法を見直し、5年間の累計で新規に5,000人のフォロワーの増加を目指す。	1,416人 （2年度）	6,400人	「富山やくぜん」認定更新研修会の受講認定事業者数」から変更
再	「食やくシリーズ」の販売数（再掲Ⅲ-2-(2)）	年間販売数	食やくシリーズが富山のお土産ブランドとして自立、継続できるよう、年間35,000個の販売数を目指す。令和2年度の基準数値はコロナの影響を著しく受けているため、過去の推移を参考とした。	10,126個 （2年度）	35,000個	
4	富山市発信情報の閲覧・投稿者数	シティプロモーション推進事業で、本市の魅力を発信する映像等のホームページやSNSでの閲覧・投稿件数	対前年度比3%増を目指す。	413,741件 （2年度）	494,028件	
5	インスタグラムへの写真投稿件数	シビックプライド醸成事業 AMAZING TOYAMA インスタグラムへの写真投稿件数	期間中、対前年比2%増を目指す。	3,105件 （2年度）	3,487件	「ワークショップ参加者数」から変更

5 総合計画事業（案）

（網掛けは新規）

I すべての人が輝き安心して暮らせるまち（人材・暮らし）

まちづくりの目標	政策	施策	No.	事業名	事業概要
I すべての人が輝き安心して暮らせるまち【人材・暮らし】	1 すべての世代が学び活躍できるひとづくり	(1) 学校教育の充実	1	学校再編推進事業	学校規模の適正化を図るための学校再編を着実に推進するもの
			2	水橋地区統合小・中学校整備事業	水橋地区統合小・中学校の整備を行うもの
			3	校舎改築事業	耐震化が必要な小中学校について、校舎の改築を実施するもの
			4	校舎増築事業	教室等が不足する小中学校について、校舎の増築を行うもの
			5	屋内運動場建設事業	耐震化が必要な屋内運動場の増改築及び施設内容の充実を図るもの
			6	長寿命化対策事業	学校施設について、予防改修による計画的な維持管理の実施や長寿命化改修を実施するもの
			7	外国語指導助手配置事業	外国語活動の充実及び英語コミュニケーション能力の向上を図るため、外国語指導助手 ALT を配置するもの
			8	主体的な学び研修会事業	「主体性のある子どもの育成」に向けた取組みを推進するため、「主体的な学び」について考える研修会等を開催するもの
			9	コミュニティ・スクール事業	地域・家庭・学校が一体となってよりよい教育に取り組む体制づくりを目指して、「コミュニティ・スクール」を小・中学校に設置するもの
			10	スクールソーシャルワーカー配置事業	社会福祉の専門家であるスクールソーシャルワーカーを各学校に配置するもの
			11	スクールサポーター配置事業	特別な支援を必要とする児童生徒に対し、学校生活や学習面における支援を行うスクールサポーターを配置するもの
			12	小児生活習慣病予防対策事業	小児生活習慣病予防対策検診を実施し、検診の結果から、生活習慣病になりやすい子どもたちとその保護者を対象に、個別相談指導、栄養士による個別指導及び運動指導員による運動教室等を実施するもの
			(4) 生涯学習の充実	1	市立公民館の整備・充実
2 いつまでも元気で暮らせる健康づくり	(1) スポーツ・レクリエーション活動の振興	1	競技力向上事業 スポーツクラブ強化推進事業	全国大会や国際大会で活躍するジュニア選手を育成するとともに、市内のプロスポーツチームを支援することで、プロスポーツ選手を目指す子どもたちに勇気と夢を与えるとともに、競技力向上につなげるもの	
		2	体育施設整備事業	利用者が安全・安心、快適に利用できるよう既存施設を良好な状態で維持していくとともに、施設の有効活用や長寿命化を推進するため、保全改修を策定した計画に沿って実施するもの	
	(2) 健康づくり活動の充実	1	健康づくり推進事業	市民一人ひとりが主体的に健康づくりに取り組むとともに、地域ぐるみで健康づくりに取り組めるよう、生涯を通じた健康づくりの啓発・普及を行うもの	
			歩くライフスタイル推進事業（再掲Ⅱ-2-(2)）		
			おでかけ定期券事業（再掲Ⅱ-2-(1)）		
		2	新型コロナウイルス感染症及び新たな感染症対策事業	新型コロナウイルス感染症の度重なる感染拡大の波や今後起こりうる新たな感染症の発生に対して、その感染症に応じた相談・検査体制を適切かつ迅速に構築できるよう日頃からの体制づくりと、必要な感染予防対策品の配備を進めるもの	
	(3) 介護予防・高齢者の元気づくり	1	介護予防いきいき運動推進事業	簡単な軽運動やストレッチ等を楽しむ「楽楽いきいき運動」を実施することで、運動器の機能向上等を図り、地域における介護予防運動の普及を図るもの	
		2	パワーリハビリテーション事業	適切な運動手法に基づいたパワーリハビリテーションを実施し、運動機能低下の予防・向上を図るもの	
	3 誰もが自立し安心して暮	(1) 出産・子育て環境の充実	1	多機能保育所の整備	保育所の老朽化等による更新にあわせて、定員の維持・拡大や保育所機能を拡充し、子育て世帯を支援するもの
			2	特別保育の充実	保育所等における延長保育、一時保育、休日保育、病児保育等を実施するもの

まちづくりの目標	政策	施策	No.	事業名	事業概要	
まちづくりの目標	らせるまちづくり		3	子育て支援センターの整備	子育ての負担感の軽減と子育て資源(子育てボランティア等)の発掘、及び子育てサークル活動の育成・支援、地域での連携・協力体制の構築を図るため、子育て支援センターを整備するもの	
			4	親子サークルの充実	保育所等で未入所児とその保護者を対象にした親子サークルを実施し、子育て中の保護者や子ども同士の友達づくり、子育てに関する情報交換の場を提供し、また、子育ての方法や悩み相談に応じるもの	
			5	放課後児童健全育成事業	社会福祉法人やNPO法人が行う放課後児童健全育成事業の運営に対し助成を行い、事業の継続性と安定確保を支援するもの	
			6	地域児童健全育成事業	小学校の余裕教室等を活用して子どもたちが安全に遊ぶことができる場を確保し、地域主体の運営団体が児童の健全な育成を行うもの	
			7	児童館整備事業	水橋児童館の移転改築及び老朽化する児童館の維持修繕を実施するもの	
			8	ひとり親家庭奨学資金給付事業	ひとり親家庭の子どもを対象に、福祉奨学資金を活用し、奨学資金を給付するもの	
			9	ひとり親家庭奨学資金貸付事業	ひとり親家庭の子どもを対象に、福祉奨学資金を活用し、奨学資金を無利子で貸付するとともに、卒業後、5年間市内企業で正社員として勤務した場合は、返還を全額免除するもの	
			10	すこやか子育て支援事業	安心して妊娠・出産・子育てを行うことができるよう、妊娠中や出産後、乳幼児期における各種の健康教室や健康相談等を行うもの	
			11	切れ目ない子育て支援体制構築事業	幅広い世代に対して、妊娠・出産に関する知識を普及啓発するとともに、子育て世代包括支援センターにおいて、様々な相談支援を行うなど、妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目ない支援体制を構築するもの	
			(2)高齢者・障害者への支援	1	認知症高齢者見守り支援事業 認知症総合支援事業	認知症についての正しい知識の啓発活動や見守りネットワークの構築・強化、徘徊 SOS ネットワークの整備や早期診断・早期対応に向けた支援体制の構築など、認知症の方を支える仕組みづくりを行うもの
				2	地域密着型サービス等拠点整備事業	介護保険事業計画に基づき、地域密着型サービス事業所の整備を推進するもの
	3	地域優良賃貸住宅供給促進事業		高齢者世帯向けにバリアフリー等の一定の基準を満たした良質な賃貸住宅の供給を促進するもの		
	4	障害者就労等相談支援事業		コーディネーターによる地域の相談支援事業者等に対する訪問、巡回による指導・助言の充実、障害者就労支援を実施するもの		
	5	障害者グループホームの整備		社会福祉法人等が行うグループホームの整備に対し社会福祉施設等施設整備費国庫補助金を活用し補助を行うもの		
	(3)保健・医療・福祉の連携、充実	1	在宅医療・介護連携推進事業	在宅医療と介護サービスを一体的に提供するために、医療機関と介護事業所等の関係者との協働・連携を推進するもの		

## 5 総合計画事業（案）

（網掛けは新規）

### II 安心・安全で持続性のある魅力的なまち（都市・環境）

まちづくりの目標	政策	施策	No.	事業名	事業概要		
II 安心・安全で持続性のある魅力的なまち【都市・環境】	1 人にやさしい安心・安全なまちづくり	(1) 災害に強く回復力のある安全なまちづくり	1	木造住宅耐震改修支援事業	一戸建て木造住宅の所有者が実施する耐震改修に対してその工事費用の一部を補助するとともに、耐震改修の必要性に関する啓発を行うことで、市民の防災意識の高揚を図るもの		
			2	漁港海岸保全施設整備事業	水橋漁港海岸について、施設延命化を図り、地域住民の生命財産を守るため、国・県の補助事業を活用し、施設の機能強化を行うもの		
			3	農村地域防災減災事業	農業用ため池のうち、決壊した際に人的被害を及ぼすおそれのある「防災重点農業用ため池」について、地震に対する安全性を調査するもの		
			4	河川水路整備事業（基幹河川）	浸水被害から市民の生活を守るため、市街地内の基幹河川である都市基盤河川や準用河川の整備を行うもの		
			5	河川水路整備事業（排水路）	老朽化などから流下能力が不足している排水路の改良を行うもの		
			6	浸水対策事業（排水路）	浸水被害の解消を図るため、水路の改良を行うもの		
			7	浸水対策事業（雨水流出抑制）	浸水被害の解消を図るため、調整池等の整備を行うとともに、水田に降った雨を一時的に貯留する水田貯留事業を推進するもの		
			8	火防水路改良事業	道路陥没の原因を排除するとともに、老朽化による流下能力不足の解消を図るため、火防水路の改良を行うもの		
			9	公共下水道（雨水）の整備による浸水対策	雨水幹線整備等のハード対策に加え、情報提供等のソフト対策を行うもの		
			10	急傾斜地崩壊対策事業	がけ地の崩壊から市民の生命を守るため、崩壊防止対策を実施し、安全・安心な居住環境の確保を図るもの		
			11	無電柱化事業	良好な市街地計画の向上を図るとともに、安全で快適な歩行空間や防災空間の創出を図るため、電線類の地中化と歩道の整備を行うもの		
			12	防災拠点機能充実強化事業	備蓄食料と水の3日分の維持確保と、毛布、簡易トイレ、トイレ凝固剤、生理用品等避難所生活に必要な資機材の備蓄を行うもの		
			13	自主防災組織育成事業	自主防災組織や地区防災計画を策定した自治振興会の活動費や資機材の整備や訓練に対する補助、及び隊員等に対する防災士養成研修の実施に対する支援や防災意識の啓発を行うもの		
			14	ライフライン共通プラットフォーム構築事業	行政やライフライン事業者が保有するインフラ情報等について、共通プラットフォーム上で共有化を図るもの		
				富山市センサーネットワーク利活用事業（再掲IV-3-(1)）			
			15	橋梁維持補修事業・トンネル等保全事業	橋梁やトンネル等の道路構造物の長寿命化や、トータルコストの縮減及び予算の平準化を図るため、定期点検・診断、更新、修繕を行うもの		
			16	信頼性の高い配水システムの構築	震等の災害発生時においても給水が可能となるよう、最重要基幹管路である配水幹線について経年劣化等の著しい老朽幹線の更新及び耐震化と新たな幹線網の整備を推進するもの		
			17	被災者台帳の整備事業	大規模な災害時に、被災者支援事務の効率化・迅速化を図るため、被災家屋等の被害認定調査から罹災証明書の発行、被災者台帳作成等までの一連の業務を一元的に取扱うシステムを導入するもの		
				(2) 雪に強いまちづくり	1	消雪対策事業	緊急通行確保路線等に消雪装置を設置し、積雪期の交通渋滞の解消を図るとともに、地域が主体となって行う消雪装置の整備を支援するもの
				(3) 消防・救急体制の整備	1	常備消防拠点整備事業	旧耐震基準で建設された常備消防拠点を改築、移転建設などを行うことにより、耐震化を図るもの
2	消防分団器具置場改築事業	老朽化した消防分団器具置場の改築、移転建設を行うもの					
3	救急救命士の養成	傷病者の救命効果をより一層高めること及び社会的背景からプレホスピタルケア（救急現場及び搬送途上における救命処置）の充実を図るため、高度な応急処置が行える救急救命士の養成を継続的に行うもの					

まちづくりの目標	政策	施策	No.	事業名	事業概要	
	(4) 防犯・交通安全対策の充実		4	災害対応用資機材等の整備事業	災害対応用資機材等の整備を進めるもの	
			1	安全なまちづくり推進事業	自主防犯組織の活動支援や育成、危険箇所等の情報の共有や防犯カメラの設置について支援するもの	
			2	交通安全施設整備事業	見通しの悪い交差点や、転落の危険性がある場所において、交通安全施設の整備を進めるもの	
			3	子ども及び高齢者交通安全対策事業	幼児向けの交通安全教室を実施し、交通安全技能の習得と交通安全意識の醸成を図るとともに、高齢者の交通事故防止として、夜間における反射材の着用などを呼びかけ、交通安全意識の啓発を行うもの	
			4	自転車利用環境整備事業	富山市自転車利用環境整備計画に基づき、路面標示による走行位置の明確化などの自転車走行空間整備や放置自転車を防止するための駐輪環境整備を行うほか、マナー向上に向けた意識啓発を行うもの	
			5	歩行者空間整備事業	歩行者と車両を分離する歩道設置や、幅広路肩の整備などにより、安心して快適に通行できる歩行者空間を整備するもの	
			6	歩行者空間のリフレッシュ事業	安心して通行できる快適な歩行者空間を確保するため、歩道の補修や側溝蓋掛け、区画線補修工事、及び街路樹剪定等による野鳥対策を行うもの	
				無電柱化事業(再掲Ⅱ-1-(1))		
			(5) 快適な生活環境づくり		信頼性の高い配水システムの構築(Ⅱ-1-(1))	
				1	公共下水道(汚水)の改築	経年劣化等による老朽下水道施設が増大することから、計画的かつ効率的に改築等の維持管理を実施することにより、必要な機能を維持し、衛生的な生活環境を確保していくもの
				2	空き家対策推進事業	空き家の利活用や適正管理などの意識啓発を図るとともに、経年で増加していく空き家の実態調査を行い、持続可能なまちづくりの政策形成に資する空き家対策を推進するもの
				3	海洋プラスチックごみ等流出抑制対策事業	海洋ごみの削減に向け、市内の小中規模河川や用水路において、網場を設置するほか、パネル展等により意識啓発を行うもの
				4	斎場の環境整備	再整備を完了した富山市斎場以外の斎場について、今後の施設整備のあり方を検討するもの
	5	卸売市場施設整備事業	取扱量の減少傾向や消費者ニーズの多様化などの社会情勢の変化も踏まえ、新鮮で安全な食の流通を支えるインフラとしての役割を果たすため、機能的、効率的な施設となるよう市場再整備を行うもの			
	2コンパクトなまちづくり	(1) 賑わいと交流の都市空間の整備・充実	1	富山駅周辺地区土地区画整理事業	在来線高架化事業にあわせた土地区画整理事業により、都市交通の利便性向上と土地利用の高度化を図るもの	
			2	富山駅周辺の南北一体的なまちづくり事業の促進	賑わいのある都市空間の創造を図るため、県が主体となっている富山駅付近連続立体交差事業の推進に協力し、南北一体的なまちづくりを図るもの	
			3	新規出店サポート事業	中心商店街等の空き店舗への出店者が実施する店舗の改装、店舗の賃借及び経営相談又は中心商店街団体が行う店舗誘致活動に対して支援を行うもの	
			4	まちなか再生推進事業(中央通りD北地区市街地再開発事業)	市の中心商業集積地について、土地の整序と施設建築物の整備を併せて行うことで、土地の合理的かつ健全な高度利用と都市機能の更新を図るもの	
			5	城址公園整備事業	城址公園の松川沿い(松川周辺エリア)を整備するもの	
			6	おでかけ定期券事業	公共交通の利用促進により、高齢者の外出の支援と社会参加を促し、まちなかへの来街者の増加を図るもの	
7			ブルーパール等再整備事業	ブルーパールおよび親水広場の再整備を行うもの		
8			花でつなぐフラワーリング事業	まちなかの回遊性の促進や賑わいの創出を図るため、城址大通りの街路灯などに、ハンギングバスケットを設置するもの		
			無電柱化事業(再掲Ⅱ-1-(1))			

まちづくりの目標	政策	施策	No.	事業名	事業概要	
		(2)歩いて暮らせるまちづくりの推進	1	コンパクトなまちづくり推進事業	コンパクトなまちづくりの効果検証として、社会動態における転居者の動向や特性等についての調査・分析と建築着工状況、地価等の各指標についての経年的なフォローアップ調査等を行うもの	
			2	公共交通沿線居住推進事業	市民や事業者に対して住宅の取得や建設に対する支援を積極的に行い、公共交通沿線に対する居住誘導を行うもの	
			3	歩くライフスタイル推進事業	市民の健康まちづくりに対する意識を高め、車に過度に依存したライフスタイルから、公共交通を利用して歩くことや、健康づくりとして歩くことなど、歩くライフスタイルへの転換を促す施策に取り組むもの	
			4	「とほ活」ベンチプロジェクト事業	民間資金を活用しながら、道路や公園、民有地などの主要な歩行動線において、ベンチを整備するもの	
		(3)まちなか居住の推進	1	まちなか居住推進事業	市民や事業者に対して住宅の取得や建設に対する支援を積極的に行い、都心部への居住誘導を行うもの	
			(4)地域の生活拠点の整備	1	拠点整備推進事業	地域住民のまちづくり構想が実現できるように、専門的知識を有するまちづくりの専門家を派遣するもの
				2	都市機能立地促進事業	「立地適正化計画」で誘導施設として位置付けた商業施設が不足する地域において、商業施設の整備を支援するもの
		3	大沢野・大山地域公共施設複合化事業	大沢野及び大山地域において、公共施設の再編を核とした地域活性化を図るため、PFI手法により、行政サービスセンター(支所)や地域交流センター、図書館等の機能を併せ持つ新規複合施設を整備するもの		
		(5)交通体系の整備	1	公共交通利用促進事業	自動車の使い方を見直し、公共交通への自発的な転換を促すため、メディアを活用した情報発信やイベント活用した利用啓発及び企業や学校を対象としたモビリティ・マネジメント事業を多角的に実施するもの	
				おでかけ定期券事業(再掲Ⅱ-2-(1))		
			2	鉄軌道活性化事業	交通事業者等と連携し、鉄軌道の維持、増便運行等の利便性向上により活性化を図るもの	
			3	幹線バス活性化事業	交通事業者が実施する幹線バス活性化に向けた取り組み(ノンステップバス車両の導入、バス停上屋の整備補助、サイクル&バスライド駐輪場整備事業等)に対して支援するもの	
			4	生活交通サービス整備事業	生活交通サービスの確保に向けた取組(生活バス路線維持補助事業、市営コミュニティバスの運行、地域自主運行バスへの支援、グリーンスローモビリティ運行事業、ボランティア輸送支援事業)を進めるもの	
		3 潤いと安らぎのあるまちづくり	(1)個性を生かした地域環境の整備	1	森林公園等整備事業	森林公園等について、市民が快適に利用できるよう整備と活用の促進を図るもの
					総合公園整備事業(再掲Ⅱ-3-(3))	
			(2)水と緑が映えるまちづくり		花でつなぐフラワーリング事業(再掲Ⅱ-2-(1))	
	(3)潤いのある都市生活基盤の整備		1	景観まちづくり推進事業	魅力的な景観やまち並みの保全・創出を推進するため、市民等が行う景観まちづくり活動への支援や意識啓発を行うもの	
				花でつなぐフラワーリング事業(再掲Ⅱ-2-(1))		
				無電柱化事業(再掲Ⅱ-1-(1))		
			2	屋外広告物適正化事業	違法広告物の簡易除却作業、廃棄を行い、美しい都市景観の保全、形成を図るもの	
3			幹線市道整備事業	地域間の連携や交流等を促進する道路である幹線市道の整備を行うもの		
4			交通支障箇所改善事業	交差点等における円滑な自動車交通の確保や、道路構造に起因する事故を防止するため、交通支障箇所の改善を図るもの		
5	街路整備事業		市街地や周辺で増大する交通需要に対応するため、都市計画道路の整備を行い、安全で円滑な交通の確保を図るもの			

まちづくりの目標	政策	施策	No.	事業名	事業概要	
			6	総合公園整備事業	総合公園(呉羽山公園、城山公園)の用地取得、及び、園路広場整備などを行うもの	
			7	地区公園整備事業	レクリエーションを楽しむことができ、コミュニケーションを図ることのできる憩いの場として地区公園の整備を行うもの	
			8	近隣公園整備事業	歩いて行ける公園として近隣公園の整備を行うもの	
			9	街区公園再整備事業	老朽化した街区公園の再整備を行うもの	
			10	ファミリーパーク整備事業	富山市ファミリーパーク新整備計画の見直しを行い、施設設計及び整備を行うもの	
			11	公園施設長寿命化事業	老朽化した公園施設を、長寿命化計画に基づき計画的に更新を行うもの	
			12	公営住宅建替事業	老朽化した市営住宅を計画的に建替えるもの	
		(4)暮らしの安全を守り安らぎを与える森づくり	1	森林整備事業	市内の人工林及び里山林の計画的な整備を行うもの	
			2	森林経営管理事業	森林経営管理法に基づく、森林所有者への経営管理に関する意向調査を実施するとともに、航空レーザ計測データ等を活用した森林資源情報の解析と、林地地番図の整備を行うもの	
			3	森のちから再生事業	里山整備活動等に関わる人材育成、里山林を活用した環境教育、学校・地域住民や市内他団体との連携・交流を図るもの	
				鳥獣対策事業(再掲Ⅲ-1-(4))		
		(5)中山間地域の振興	1	とやま棚田保全事業	都市部住民と連携した農業生産の維持活動や多面的機能を確保する活動を行う集落等に対し交付金を交付し、交流活動による集落の活性化を促進するもの	
				森林公園等整備事業(再掲Ⅱ-3-(1))		
		4 自然にやさしいまちづくり	(1)循環型まちづくりの基盤整備	1	ごみ減量化・資源化推進事業	ごみの減量化・資源化の推進を目的として、資源物の拠点回収や分別収集の実施等により、循環型社会の形成を目指すとともに、「家庭ごみの有料化」の導入やプラスチックの一括回収について検討するもの
				2	エコタウン推進事業	エコタウン交流推進センターにおいて、市民を対象とした環境に関する講座を開催するもの
			(2)エネルギーの有効活用	1	太陽光発電システム導入補助事業	住宅用太陽光発電システムの設置者に対して補助金を交付するもの
				2	代替エネルギー用材等活用促進事業	間伐材を木質ペレットとして有効活用するため、その運搬経費の一部を補助するもの
				3	小水力発電普及促進事業	再生可能エネルギーのうち、特に農業用水を活用した小水力発電の導入を行う土地改良区に対し施設整備に係る経費の一部を補助するもの
				4	省エネ設備等導入補助事業	エネファームや蓄電池などの省エネ設備等の設置者に対して補助金を交付するもの
5	電気自動車充電設備設置補助事業			国の補助に対し、市が上乗せ補助を行うことで、民間事業者による電気自動車の充電設備の設置を支援するもの		
6	水素ステーション整備補助事業			本市における燃料電池自動車のインフラを整備するため、水素ステーションを導入する民間事業者等に対し補助金を交付し支援するもの		
7	燃料電池自動車補助事業			燃料電池自動車の導入に対して補助を行うもの		
8	地域循環共生圏構築事業			持続可能なまちづくりの深化に向けて、再生可能エネルギーを自立分散型エネルギーシステムの面的展開やレジリエンス強化等に有効活用するモデルエリアの形成により、「地域循環共生圏」の構築を目指すもの		
(3)市民・企業・行政の協働による環境負荷低	1		チームとやまし推進事業	市民・事業者・行政等が協力連携する市民総参加のプロジェクト「チームとやまし」の取組について、地球温暖化対策の国民運動「COOL CHOICE」とも連携を図り、さらなる事業の推進を図るもの		
			公共交通利用促進事業(再掲Ⅱ-2-(5))			

まちづくり の目標	政策	施策	No.	事業名	事業概要
		減への取 組	2	3R 推進スクール事 業、ごみ減量普及啓発 事業	市内の幼稚園、保育所(園)及び小学校において課外授業を行い、ご みの減量化・資源化への関心を高め、家庭における3R(リデュース・リ ユース・リサイクル)の実施と啓発を図るもの

5 総合計画事業（案）

（網掛けは新規）

Ⅲ 人が集い活気にあふれ希望に満ちたまち（活力・交流）

まちづくりの目標	政策	施策	No.	事業名	事業概要
Ⅲ人が集い活気にあふれ希望に満ちたまち【活力・交流】	1 新たな価値を創出する産業づくり	(1)ものづくり・しくみづくりの強化	1	企業立地奨励事業	雇用機会の拡大や地域経済の活性化を図るとともに、企業誘致を積極的に推進し、企業立地を促進するため、企業による設備投資等に対して助成金を交付するもの
			2	事業承継支援事業	地域経済を支える中小企業に対し、事業承継に伴う資金需要を支援することにより、円滑な事業承継を促し、中小企業の経営安定と地域経済の好循環を維持するもの
		(2)企業の誘致・拠点化支援	1	企業団地造成事業	第2期呉羽南部企業団地の分譲状況をみながら、今後の需要の受け皿となる新たな団地造成及びその手法等を検討するもの。また、既存の企業団地の維持管理計画について検討するもの
				企業立地奨励事業（再掲Ⅲ-1-(1)）	
		(3)新産業・新事業の創出	1	ベンチャー企業等支援事業	創業支援施設3箇所を適正に管理するとともに、ベンチャー企業等の育成や新事業の創出を支援するもの
				ガラスの街づくり事業（再掲Ⅲ-4-(2)）	
			2	とやまンティラボ推進事業	「Sketch Lab」において、産学官民のビジネス交流機会や地域課題解決を目的とした共創の場を提供することなどにより、オープンイノベーションを促進し、新産業や新事業の創出につなげるもの
		(4)強い農林水産業の振興	1	担い手総合支援事業（組織化・法人化等支援）	経営基盤の安定した担い手による営農を推進し、持続可能な農業を確立するため、新規就農者の育成・確保や、集落営農組織の設立や法人化に対し支援するもの
			2	若い農業者育成活動促進事業	やる気のある若い農業者の就農前や就農開始直後の農業経営を支援し、経営の早期確立や人材の確保を図るもの
			3	企業等農業参入対策事業（農福連携）	社会福祉法人等の農業参入や、障害者が農業に取り組むことで、農業と福祉が連携し、多様な担い手を確保するもの
			4	担い手総合支援事業（農地集積・集約化支援）	持続可能な収益性の高い農業の経営体制を確立するため、農地中間管理機構による農地集積へ協力した農業者や、農地を引き受けた意欲的な農業経営体を支援するもの
			5	集落営農等促進対策事業費	担い手農業者の経営基盤の強化を図るため、農業用施設整備やスマート農業などの農業用機械導入に対し支援を行うもの
			6	スマート農林水産業事業	高齢化や担い手不足といった課題を解決するため、ロボット、AI、ICT技術等の先端技術を活用したスマート農業、果樹、水産業の導入を行うとともに、その効果を検証するもの
			7	農林水産物プロモーション推進事業	国内外で開催される商談会やイベントに出展し、市内産農林水産物の知名度の向上や販路拡大を図るもの
			8	6次産業化支援事業	農業所得の増大を図るため、農業者自らが農産物の加工・販売に取り組む6次産業化を支援するもの
			9	地場もん屋運営事業	地産地消を通じて地域農業の活性化を図るため、地場もん屋の運営を支援し、特色ある地場農林水産物の販売を促進するもの
			10	薬用植物振興対策事業	健康作物を本市の特産物として振興するため、健康食品等の原料となる作物の栽培を支援するもの
			11	地域材活用促進事業	市内産木材（地域材）の活用促進を図るため、目に見える場所に市内産木材を使用する等の条件を満たす木造住宅等の新築・改築・リフォーム等に対して助成するもの
				代替エネルギー用材等活用促進事業（再掲Ⅱ-4-(2)）	
		12	鳥獣対策事業	電気柵設置に対する支援、富山市鳥獣被害対策実施隊の体制強化、イノシシ等の捕獲に対する報奨金の交付等を実施し、有害鳥獣による農作物被害の軽減や、クマによる人身被害の発生防止を図るもの	

まちづくりの目標	政策	施策	No.	事業名	事業概要
まちづくりの目標		(5)活力を創出する人材育成	1	楽農学園事業	とやま楽農学園において研修を実施し、農作業をサポートできる人材を育成するとともに、労働力不足に悩む農業者に人材を紹介するもの。また、施設の集約化や民間活力の導入による有効活用を図るもの
			2	とやま経営実践塾	市内の中小企業経営者及び中堅幹部社員を対象に、シニア経営者の経営・実務ノウハウを参考として自社の問題解決策と、さらなる経営強化策を熟考するワークショップ形式の経営塾を開催するもの
	2 観光・交流のまちづくり	(1)広域・滞在型観光の推進	1	地域交通利用促進事業	市内に宿泊する観光客及び外国人観光客に対して市内路面電車の割引・無料利用券を配付することにより、観光客の利便性を高め、滞在型観光を促進するもの
				富山市まちなか観光案内所運営事業(再掲Ⅲ-2-(2))	
		(2)観光資源の創出・発信と受入体制の整備	1	フィルムコミッション事業	国内外の映画やテレビドラマ、コマーシャル等のロケーションを誘致する富山フィルムコミッションを運営するもの
			2	観光サポーター研修事業	観光事業者等を対象とした研修の実施や富山市観光ボランティア協議会の運営支援により、本市の魅力やPRできる人材の育成、ホスピタリティの醸成、ガイド団体間の連携や観光客の受入態勢を強化するもの
			3	富山市まちなか観光案内所運営事業	富山市まちなか観光案内所を運営するとともに、富山市観光協会が実施する甲冑着付け体験事業等を支援することで、まちなかを訪れた観光客の回遊性向上を図るもの
			4	外国人観光客まちあるき環境整備事業	観光案内用AIチャットボットについて、日本語及び英語による応答を強化し、観光客の利便性を向上させ、まちなかの周遊観光を促すもの
			5	富山やくぜん普及推進事業	「富山やくぜん」を観光資源として確立・普及し、「くすりのまち富山」のイメージアップや観光客の誘致を図り、産業振興や業振興に繋げるため、研修会の開催やSNS等を利用したPRを行うもの
			6	商品力向上支援事業	地域の物産品や特産品の商品力向上を図るとともに、販売力を強化し物産品の全国的な知名度の向上を図り、産業振興に繋げるもの
			7	富山ブランド市開催事業	首都圏などで継続的に物産展を開催することで、本市の物産品の知名度向上と販路拡大を図り、効果的にPRを行うもの
			8	くすり関連施設整備事業	富山のくすりの歴史と精神を伝え、未来へ継承するための施設整備や運営等の手法の検討や、くすりに関する資料収集を行うもの
	(3)多様な交流の促進	1	コンベンション開催支援事業	コンベンションや合宿の主催者・代表者に補助金を交付し、全国からコンベンションや合宿の誘致を促進し、交流人口の増加と地域の活性化を図るもの	
	3 いいきと働けるまちづくり	(1)多様な雇用機会の創出	1	若年者就職支援事業	就職を希望する学生等に対する「UIターン就職座談会」や「合同企業説明会」を実施するもの。また、県内外の学卒者やUターン就職希望者等に市内企業の情報提供を行うもの
			2	富山で働く人材応援奨学資金貸付事業	市内に居住し高等学校に通う学生が県内の大学等に進学した場合、奨学資金を無利子で貸し付けることで修学支援を行うとともに、卒業後5年間に市内企業で正社員として勤務した場合は返還を全額免除するもの
				ひとり親家庭奨学資金貸付事業(再掲Ⅰ-3-(1))	
			3	無料職業紹介事業	庁内に無料職業紹介所を設置し、求職者や就労支援を必要とする者に対して、職業紹介や就労相談を実施するもの
		(3)二地域居住・移住の支援	1	マルチハビテーション推進事業	二地域居住先として本市を選択することを促すため、居住先の取得に対する支援を行うもの
				選ばれるまちづくり事業(シティプロモーション)(再掲Ⅳ-2-(1))	
	4 歴史・文化・芸術のまちづくり	(1)伝統的文化・文化遺産の保全・活用	1	文化遺産等保全活用推進事業	岩瀬地域にある旧森家住宅等の貴重な文化財について、耐震診断や補強工事を実施し、地域文化の発信や賑わいの創出に活用するもの

まちづくりの目標	政策	施策	No.	事業名	事業概要
		(2)質の高い芸術文化の発信	1	ガラスの街づくり事業	ガラス美術館で多彩で魅力的な展覧会や国際公募展の開催、小学生等を対象とした教育普及等を行うとともに、ガラス関連施設が連携して「ガラスの街とやま」を国内外に発信していくもの。また、富山ガラスの産業化の確立に向けた販促活動や、ガラス作家の育成、定着を図るもの
			2	富山デザインフェア開催事業	富山デザインフェアの開催により、広く一般市民や企業にデザインへの理解を深めてもらうとともに、デザイン技術の向上や次世代を担う人材の育成を図るもの
		(3)市民の芸術文化活動への支援	1	市民文化振興事業	(公財)富山市民文化事業団に委託し、音楽、演劇、舞踊等多様で質の高い芸術文化を市民に提供し、魅力ある文化の創造に寄与するもの
			2	富山市美術展の開催	市民の創作活動の発表及び鑑賞の場を提供するため、市民等から作品を公募し、審査・展示する市民参加型の美術展を開催するもの
			3	中規模ホール整備官民連携事業	市民の芸術文化活動拠点の充実を図るため、富山市芸術文化ホール北側市有地に、PFI手法により中規模ホールを整備し、維持管理を行うもの

5 総合計画事業（案）

（網掛けは新規）

IV 共生社会を実現し誇りを大切に作る協働のまち（協働・連携）

まちづくりの目標	政策	施策	No.	事業名	事業概要	
IV 共生社会を実現し誇りを大切に作る協働のまち【協働・連携】	1 市民協働による共生社会づくり	(1) 市民主体のまちづくり	1	公募提案型協働事業	地域の様々な課題解決に向け、市民活動団体等の特性を活かした事業提案を公募し、提案団体と市がともに公共サービスの担い手となり、協働して解決に取り組んでいくもの	
				拠点整備推進事業（再掲Ⅱ-2-(4)）		
			2	公園愛護会等支援事業	主に地域住民で結成された「公園愛護会」や「サポート隊」と市が協働して、都市公園や地域広場等を維持管理するもの	
				3	タウンミーティング開催事業	市の施策などを説明し、意見交換する機会として、地域別、テーマ別及び学生を対象としたタウンミーティングを開催するもの
		(2) 一人ひとりが尊重される地域社会づくり	1	男女共同参画社会推進事業	第2次男女共同参画プランに掲げる男女共同参画社会の実現に向けた各種施策を実施するもの	
				ひとり親家庭奨学資金給付事業（再掲Ⅰ-3-(1)）		
				ひとり親家庭奨学資金貸付事業（再掲Ⅰ-3-(1)）		
		(3) 地域を担う人材の育成		公募提案型協働事業（再掲Ⅳ-1-(1)）		
				男女共同参画社会推進事業（再掲Ⅳ-1-(2)）		
		(4) コミュニティの強化		市立公民館の整備・充実（再掲Ⅰ-1-(4)）		
		2 市民の誇りづくり	(1) 地域・自治体としてのブランディングとシティプロモーション		富山やくぜん普及推進事業（再掲Ⅲ-2-(2)）	
					商品力向上支援事業（再掲Ⅲ-2-(2)）	
					くすり関連施設整備事業（再掲Ⅲ-2-(2)）	
1	選ばれるまちづくり事業（シティプロモーション）			「暮らしたいまち」、「訪れたいまち」として「選ばれるまち」となるため、富山の魅力を発掘し、戦略的かつ効果的に情報発信を行うもの		
	マルチハビテーション推進事業（再掲Ⅲ-3-(3)）					
2	とやま森の四季彩フォト大賞開催事業			「とやま森の四季彩フォト大賞」を開催し、多くの役割を持つ森林や里山を健全な姿で次世代に引き継ぐことの大切さや、緑豊かな本市の魅力を、写真を通して県内外に発信するもの		
3 しなやかな行政体づくり	1) 計画的で効率的な行財政運営の推進	1	公共施設マネジメント推進事業	「第2次公共施設マネジメントアクションプラン実行編」の進捗を図るとともに、地域における公共施設再編の基本方針となる「地域別実行計画」を市内全地域で策定するもの		
			ライフライン共通プラットフォーム構築事業（再掲Ⅱ-1-(1)）			
		2	社会インフラマネジメント推進事業	道路構造物等の社会インフラの維持管理や更新に関して、個別の計画を策定するとともに見直しを行うもの		
		3	富山市センサーネットワーク利活用事業	富山市センサーネットワークを用いて、広範囲なデータをリアルタイムかつ定期的に受信、集約し、地域活動の効率化や災害時の迅速な対応などの地域課題解決を図るもの。また、民間企業等にも富山市センサーネットワークを提供し、実証実験を行うもの		

まちづくり の目標	政策	施策	No.	事業名	事業概要
			4	内部事務系システム 整備事業	行政文書の電子的管理を基本とした文書管理システム及び電子決裁システムを新たに構築するもの。

## 6 参考（施策の方向、目標とする指標、総合計画事業の増減）

項 目		前期基本計画	後期基本計画（案）	うち新規※	増減
目標Ⅰ	施策の方向	34	35	5	+1
	目標とする指標	28	29	6	+1
	総合計画事業	33	36	7	+3
目標Ⅱ	施策の方向	73	77	18	+4
	目標とする指標	41	40	5	▲1
	総合計画事業	79	82	11	+3
目標Ⅲ	施策の方向	35	40	10	+5
	目標とする指標	27	32	14	+5
	総合計画事業	25	39	14	+14
目標Ⅳ	施策の方向	26	27	6	+1
	目標とする指標	5	5	1	0
	総合計画事業	7	10	2	+3
計	施策の方向	168	179	39	+11
	目標とする指標	101	106	26	+5
	総合計画事業	144	167	34	+23

※ 施策の方向については、見直しを含む

前期基本計画期間中に完了した総合計画事業・・・16事業

- ・ まちなか再生推進事業（桜町一丁目4番地区市街地再開発事業）
- ・ 市民病院医療情報システム等整備事業
- ・ まちなか再生推進事業（総曲輪三丁目地区市街地再開発事業）
- ・ 路面電車南北接続事業（第2期）
- ・ 富山港線軌道複線化・新停留場設置事業
- ・ 防災行政無線事業
- ・ 市民病院手術部門等整備事業
- ・ 八尾地域統合中学校整備事業
- ・ 学校プール建設事業                      など